

西洋りんご発祥の地

Nanae Public Relations Vol.813

広
報

たなえ

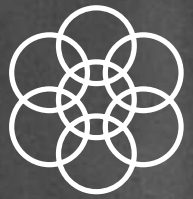
令和7年
2025



表紙のコメントはP33をご確認ください。
※写真は昨年4月に撮影したものです。周囲の交通
状況など、安全に十分配慮して撮影しています。

写真撮影:北海道七飯高等学校写真部 1年 ひらの あいか 平野 愛佳

七飯町施政方針



七飯町長 杉原 太

I はじめに

令和7年第1回七飯町議会定例会の開会に当たり、本年度の町政執行に臨む基本姿勢と施策の一端を申し述べ、議会議員の皆様をはじめ、町民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

私は、町民の皆様から町政執行の任務を与えられ、重責を担って4年目に入り、任期最終の年度を迎えました。

町政の発展と福祉の向上を目指し、誰もが文化・スポーツに親しみ、いつまでも心身ともに元気に暮らす健康寿命の向上、子育て世代の負担軽減と子育てが楽しいまちづくりの実現に向けて「町民の声を生かして創る七飯町」を基本に、当面する諸課題に積極的に取り組み、町民の皆様の深いご理解と温かいご支援の下、負託に応えられるよう決意を新たにしております。

昨年の元日に、能登半島で大地震が発生し、9月にも復興中の能登半島北部が豪雨災害により再び大きな被害を受けるなど、地球規模の気候変動や地殻変動が起きております。

災害は決して他人事ではなく、いつどこで、私たちの身近でも起きるかも知れません。渡島半島に位置する七飯町としても、半島地域の基盤整備や産業振興を、北海道や近隣市町とも連携しながら取り組む必要があるものと再認識したところでございます。

一方、道の駅「なないろ・ななえ」の合併処理浄化槽適正化において、町の建物としての管理監督責任の認識が低く、事務の不手際や改善対応の遅れによる行政の不信感を招いた件など深く反省したところでございます。

七飯町をより良くするための思いはこれまで以上に強く、町政執行の責任も重いものでございます。

各部署における情報の共有と連携、報告・連絡・相談体制など、常に改善・改革を意識し「未来に向かって輝く七飯町」の実現のため、誠心誠意努めてまいります。

職員の先頭に立って全身全霊で職務を遂行する決意でございますので、議会議員の皆様及び町民の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

II 町政に臨む基本方針

七飯町は「赤松街道と大沼国定公園、そして函館新幹線総合車両所のまち」として、自然豊かな住環境と文化・芸術・スポーツに触れ、心身ともに健やかに生活できる環境づく

りを目指しております。少子高齢化、人口減少社会が加速度を増してしまいましたが、互いに助け合い、あたたかい心のかよう、全ての町民が生きがいを持っていきいきと暮らせるように「未来に向かって輝く七飯町」を基本に町政に挑んでまいります。

急激な人口減少も喫緊の課題として叫ばれている中で、当町もいかにして人口減少に歯止めをかけるかが、将来のまちづくりの大きなポイントとなります。

第2期七飯町まち・ひと・しごと創生総合戦略を基本に、人口減少の対応として次の4つの基本目標に沿って、引き続き具体的な施策を実行してまいります。

- ① 子どもを安心して産み育てられる
- ② 住み続けたいと思える生活環境を整える
- ③ 食や観光をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる
- ④ 七飯町らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す

令和6年12月末までの1年間に於いて、前年に引き続き当町への転入者数を転出者数が上回るいわゆる「社会減」となり、人口減少の傾向となっております。

人口減少の中でも、誰一人取り残すことなく、不安なくいきいきとした幸福感や満足感を感じながら充実した生活が求められるような活力に満ちた「まち」を形成していくには、きめ細やかな施策が重要であり、子育て支援、住環境の整備、企業誘致、

七飯町施政方針

教育の充実、産業の育成を推し進めてまいります。

また、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、本年2月から14か月間にわたり学校給食費を完全無償化するなど、子育て世代の負担軽減とともに移住定住の促進に努めてまいります。

次に、2030年に予定されていた北海道新幹線の札幌延伸が、トンネル工事が難航している影響で、開業時期が見通せない状況となっておりますが、当町においても函館新幹線総合車両所の発着収容庫等の増設による雇用拡大が見込まれることから、新函館北斗・札幌間の早期完成に向けて要望してまいります。

そして、北海道縦貫自動車道大沼トンネルにおいては、避難坑が貫通し、引き続き七飯西大沼工区、峠下工区の本坑工事が行われており、完成後には、南北海道の交通の要衝となることが見込まれることから、道の駅「なないろ・ななえ」付近が流通拠点となることを見据え、これまで整備されたインフラを最大限活用して、新たな企業誘致を進め、雇用拡大・確保に努めてまいります。

また、新幹線をはじめとした交通インフラの充実を好機と捉え、後継者の育成、持続可能な雇用体制と人材確保、さらには移住定住を促していく上での出発点としてまいります。

本年度の町政に臨むに当たり、社

会経済情勢の変化に的確かつ迅速に対応し、これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現に向けて、全庁を挙げて取り組んでまいります。

町政運営の指針であります現在の第5次総合計画は、本年度が最終年度となることから「第6次七飯町総合計画」の策定に向けて取り組んでまいります。

詳細な施策の概要につきましては、次の「主要施策の推進」でご説明申し上げますが、物価高騰や労務単価の上昇に伴う経費の増加が見られるものの、事務事業の優先順位を見極めながら、一般会計122億6千2百万円の予算を編成いたしましたので、ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

Ⅲ 主要施策の推進について

本年度の主要施策については、第5次七飯町総合計画の基本構想及び基本計画に沿って、ご説明申し上げます。

第1 安全・便利なまち

はじめに、道路・交通ネットワークについて述べてまいります。

道路の整備については、関係機関と連携を図りながら、安全で安心な交通網の形成に努めてまいります。

本年度の町道整備については、社

会資本整備総合交付金事業で1路線の整備事業、橋梁長寿命化関連で1橋梁の修繕事業、単独事業で22路線の改良舗装及び排水設備工事を実施してまいります。

国道については、北海道縦貫自動車道大沼公園インターチェンジから七飯インターチェンジ間のトンネル工事の本坑工事が行われ、避難坑も貫通するなど工事が進捗しておりますが、さらなる早期完成を要望してまいります。

道道については、大沼公園鹿部線、大沼公園線、大野大中山線及び七飯大野線の整備促進について、引き続き北海道に要望してまいります。

河川については、北海道が事業主体の久根別川広域河川改修事業のほか、藤城川、水無沢川及び蒜沢川の砂防事業の整備促進について、引き続き要望してまいります。町河川については、2河川の浚渫（しゅんせつ）工事、2河川の改修のほか、維持、補修工事についても施工してまいります。

地域公共交通については、七飯町地域公共交通計画に基づき、昨年から引き続き、大沼地区移動支援実証実験として「大沼お出かけ号」を運行します。

本年度も効果的に利用しやすい公共交通施策の展開に向けて、鉄道、路線バス、タクシー等既存交通手段に加え、新たな交通手段の可能性を

含めた総合的な交通体系の構築に向けた検討を重ねつつ、町民をはじめ人々の移動の利便性を向上させる持続可能な地域公共交通ネットワークの構築に向け努めてまいります。

次に、住宅・市街地の整備について述べてまいります。

空き家対策については、七飯町空家等対策計画に基づいた空き家の適正管理を推進するため、七飯町空家等除却費補助金制度などの活用により市街化区域内の旧耐震構造の空き家を除却し、住宅の建て替え促進と周辺環境に影響を与える恐れのある危険な特定空家の解消に努めてまいります。

公営住宅の整備については、本町上台団地の屋根や外壁の長寿命化改修工事を引き続き施工し、また、政策空家になっている本町上台団地及び桜団地については、計画的に解体を進め、それぞれの地域特性を生かした土地利用を図ってまいります。次に、交通安全対策・防犯について述べてまいります。

交通安全対策については、全道的な交通事故多発状況を鑑み、歩行者を最優先とする意識啓発のための広報活動、スピードダウンや「ながら運転」の防止をはじめとする安全意識向上のための街頭運動、自ら安全を守るための交通安全教育など、地域や学校、関係機関と連携しながら、広く交通安全運動を展開してまいります。

七飯町施政方針

また、加齢による運転操作ミス等が痛ましい事故につながっていることから、運転に不安のある70歳以上の運転免許証自主返納者を対象に、引き続き高齢者運転免許証自主返納支援事業を実施し、交通安全対策を進めてまいります。

防犯については、近年は特殊詐欺による被害が全国的に発生していることから、未然防止に向け、警察や地域及び関係諸団体との連携を一層密にし、安全で安心して暮らせるまちづくりを目指してまいります。

また、外灯のLED照明については、外灯組合や町内会等関係団体と協働し、引き続き維持管理に努めてまいります。

次に、消防・救急・防災について述べてまいります。

消防及び救急については、本年度、南渡島消防事務組合において七飯消防署に配備している高規格救急自動車の更新を予定しており、今後も七飯消防署の設備充実が図られるよう、引き続き同組合と連携してまいります。

防災については、あらゆる災害に備えるため、避難所用簡易ベッドなどの備蓄をより一層確保していくほか、広報誌や防災行政無線、防災ラジオ機能付き戸別受信機の配付、地域コミュニティFMを活用した「町政だより七飯町」による情報発信などにより、防災・減災意識の啓発に努めてまいります。

また、避難訓練では駒ヶ岳噴火や

風水害など様々な災害を想定し、地域住民や町立学校とも連携し、より効果的な訓練となるようアップデートしていくほか、訓練への相互協力などを通じて北斗市との相互応援に関する覚書の実効性を高めてまいります。

次に、情報ネットワークについて述べてまいります。

デジタル技術・情報通信技術を最大限に活用しながら、DX（デジタルトランスフォーメーション）を積極的に推進し、各種届出・申請や町からの通知・お知らせのオンライン化などにより、町民の利便性を向上させるとともに、業務の効率化を図り、行政サービスのさらなる向上につなげてまいります。

第2 快適なまち

はじめに、環境施策の総合的推進について述べてまいります。

有害鳥獣駆除については、鳥獣被害防止計画に基づき鳥獣被害対策実施隊と連携し、捕獲従事者の育成のほか、ヒグマの春期管理捕獲事業を実施するなど、人身被害の防止と農業被害の防止に取り組んでまいります。

大沼環境保全対策については、ラムサール条約登録湿地である大沼の豊かな自然環境を次世代につなぐため、大沼ラムサール協議会の活動を支援するなど各関係機関と連携し、環境保全の施策を進めてまいります。

また、本年度は、湿地の保全や生態系に配慮して持続可能な形で利用するワイズユースの学習などを目的に、調査研究や活動をされている方々が全国から参加する「日本湿地学会第17回大会」が大沼で開催されます。そこで得た経験と学びを生かして環境学習の充実を図り、次代を担う子どもたちが、大沼の自然観察をとおして自然の大切さやふるさとの魅力に触れ、感じ、素晴らしい自然を未来につなげる人材の育成に努めてまいります。

大沼の水質浄化対策については、北海道と連携し、湖水や流入河川の監視と測定を行い、その結果や現場の状況に応じた改善対策を実施するなど、大沼環境保全計画に基づいた水質浄化に努めてまいります。

地球温暖化対策については、昨年度策定した「七飯町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」に基づき、温室効果ガスの排出量削減等を行うため、省エネルギーの推進及び再エネ施設の導入等の各種施策に長期的視点で取り組んでまいります。

下水道処理区域外の生活排水対策については、合併処理浄化槽の設置を推進し、公共用水域の水質汚濁の防止と生活環境の保全に努めてまいります。

次に、循環型社会の構築について述べてまいります。

廃棄物対策については、リデュース（ごみの発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再生利用）のいわゆる3Rを推進することにより、SDGs社会の実現に向けた社会状況の変化を踏まえ、環境に配慮した資源循環社会の構築を目指してまいります。

また、一般廃棄物最終処分場については、効率的かつ計画的な運用を図るため、延命化に向けて準備を進めてまいります。

次に、上下水道事業の経営について述べてまいります。

水道事業については、水道水を安定供給するため、各種計画等に基づき施設の維持管理、更新及び耐震化を継続してまいります。

下水道事業についても、汚水の安定処理のため、各種計画等に基づき施設の適切な維持管理及び更新を実施してまいります。

また、特定環境保全公共下水道の経営効率化等を目的とする広域化処理に関し、議員の皆様及び町民の皆様の理解を得ながら、関係機関との協定並びに函館湾流域下水道事務組合規約の一部改正と併せ、下水道事業計画の見直しや詳細設計等を実施し、管路の更新等を見据えた下水道事業の経営に努めてまいります。

第3 ふれあい・安心のまち

はじめに、保健・医療体制の充実について述べてまいります。

保健については、社会環境や生活

七飯町施政方針

の変化による様々な健康課題に向けて、生涯にわたり健康でいきいきと暮らしていけるよう、町民一人一人が主体的に自ら積極的な健康づくりや食生活の改善を目指すとともに「生きることの包括的な支援」を受けられるよう、家庭、地域、社会全体で支援する環境づくりを効果的に推進するため、引き続き「第4期健康づくり基本計画」に基づき保健事業を展開してまいります。

また、近年社会的問題となっている少子高齢化の現象は、医療現場においても例外ではありません。

医師の高齢化や医療機関の減少など、将来的な課題を見据えた休日当番医体制の維持・強化を図るため、本年度から休日当番医を北斗市と合同で実施してまいります。

町民の健康意識向上に対する取組として、昨年度、実証実験を行った「健康アプリ」については、引き続き導入に向けた検証を行ってまいります。

また、町全体で自殺対策を推進するため、ゲートキーパーなどの人材育成を継続的に図るほか、民生委員等をはじめ町民に対する研修の機会を拡充してまいります。

成人保健については、がんに罹患しても自分らしく生きることができ、社会的な実現を目指す、経済的負担や不安を和らげるため、新たにウィッグ等の医療用補整具の購入費用を助成してまいります。

母子保健については、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない子育て支援を行うため、本年度から保健センター内に設置する「七飯町こども家庭センター」において、妊娠・出産・子育てに関する必要な情報提供・助言、保健指導を行ってまいります。

特に母子疾病対策では、生後6か月以内に感染すると重症化が懸念される「RSウイルス」の感染及び重症化予防を図るため、新たに妊娠24週から36週の妊婦に対して、ワクチン接種費用の半額を助成してまいります。

また、国の交付金事業として町が事業主体となる妊婦のための支援給付金事業を推進し、子育てに必要な経済的支援を行うとともに、妊婦及び子育てをしている家庭に寄り添い、面談や継続的な情報発信等を通じて、必要な支援につなげる伴走型相談支援を引き続き行ってまいります。

現在、町が実施している乳幼児期の健診においては、新たに1か月児健診を加え、出産後の切れ目ない健診体制の充実に努めてまいります。

さらに、健やかな成長の確認とともに、就学に向けた準備を目的とする5歳児健診事業については、保健師・幼保職員、教育委員会や学校などの関係機関が協力し合い、健診後のケアや就学までのサポート支援を継続的に実施してまいります。

次に、地域福祉について述べてまいります。

介護サービスを支える人材の確保については、引き続き介護職員初任者研修受講補助金交付事業を実施するとともに、町内の介護保険及び障がい福祉の事業所に新規就労される介護職員に対し、奨励金を支給してまいります。

地域における支え合い活動の推進については、生活支援体制整備事業・要援護者支え合い事業・ボランティアポイント事業を継続するとともに、生活支援を担うボランティアへの奨励金を新たに支給してまいります。

近年増加している8050問題等、複雑複合化した支援ニーズへの対応については、分野や属性・世代を問わず相談に応じる包括的相談支援体制の二層の充実を図ってまいります。

安全・安心な地域づくりの推進については、全国で多発する特殊詐欺被害を防ぐため、新たに防犯機能付き電話の購入費用を助成してまいります。

次に、高齢者福祉について述べてまいります。

高齢者の方々が主体的に健康づくりや生活習慣の改善に取り組めるよう、支援するとともに、元気な高齢者が、老人クラブ・老人クラブ連合会などで行う健康・友愛・地域貢献活動などを通じて、生きがいを持って生活することで、人生100年時代を見据えた高齢者の健康増進を支援してまいります。

次に、介護保険事業について述べてまいります。

てまいります。

町民の方々が地域において主体的に介護予防活動に取り組めるよう普及啓発事業のほか、地域住民との協働による地域介護予防活動支援事業を推進し、できる限り要介護状態の発生を遅らせることができるよう取り組んでまいります。

また、認知症の方との共生社会の実現に向けて、認知症サポーター養成講座等の普及啓発事業を推進し、町民の方々が認知症の方に関する正しい知識及び理解を深められるよう取り組んでまいります。

次に、障がい者福祉について述べてまいります。

障がい者の方が、生活環境やニーズに応じて、住み慣れた地域で安心して自分らしく自立した生活ができるよう、基幹相談支援センターとの連携により相談支援体制の充実を図ってまいります。

さらに、障がいの有無に関係なく、ともに活躍できる地域社会の実現に向けて、様々な事情により外出する機会が限られ、ひきこもり状態にある方々の社会参加を支援するための居場所づくりに取り組んでまいります。

次に、社会保障について述べてまいります。

国民健康保険特別会計については、引き続き特定健診の受診勧奨や自己負担の無償化を行うとともに、人間ドック、脳ドック、高齢者インフルエンザ予防接種助成事業の継続など、疾病予防や重症化予防のための事業を積極的に進め、病気の早期発見、

七飯町施政方針

早期治療により、増加する医療費の抑制に努めながら、健全運営を目指してまいります。

第4 育むまち

はじめに、子育て支援の充実について述べてまいります。

安心して子育てができる環境の確保のため、新たに、母子保健と児童福祉の各部門が一体となった「七飯町子ども家庭センター」を設置し、これまでの「子育て世代包括支援センター」と「子ども家庭総合支援拠点」の機能を維持した上で、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を一体的に行ってまいります。

町内外で運営されている保育園・認定子ども園等との連携を図り、保護者の就労状況や家庭状況など、個々のニーズに沿った保育選択の相談支援を継続するとともに、認可外保育施設を利用する0歳児から2歳児までの保育料負担を軽減するため、引き続き保護者の所得に応じて助成金を支給するなど、待機児童を発生させない対策を図ってまいります。

また、親の就労の有無に関係なく子どもを預けられる「子ども誰でも通園制度」について、令和8年度の本格実施に向け、町内保育施設と連携し体制整備を進めてまいります。

保育人材を確保するため、町内の保育施設に新規就労される保育士や一定期間就労される保育士に対し、保育士等就労奨励金を支給し保育環

境の充実を図ってまいります。

放課後児童健全育成事業については、公営及び民営の学童保育クラブが連携し、受入れ可能数と利用者数の推移を見極めながら、待機児童を発生させない取組を進めるとともに、引き続き公営と民営の利用料差額の一部と多子世帯等に対する利用料の助成を実施し、保護者の負担を軽減してまいります。

また、令和9年4月開所を目指し、建替え事業に着手した本町学童保育施設については、事業を実施する民間事業者と連携し、施設整備及び運営準備が円滑に進むよう支援してまいります。

本町地区及び大中山地区の「子育て支援センター」並びに大沼多目的会館で実施している「ちびっこ広場」を、地域子育ての支援拠点として、子育てに関する相談や情報提供と親子交流などのイベントを開催しながら楽しく子育てができるように、子育て世代を支援してまいります。

また、子育て支援アプリ「ななっぶる」を活用し、積極的に子育て情報発信してまいります。

支援が必要な児童や家庭に対しては「七飯町子ども家庭センター」が庁内関係部局と連携し、こどもと保護者に寄り添った支援を展開するとともに、児童相談所、教育委員会、保育所などの関係機関との情報共有を図りながら、児童虐待の未然防止・早期発見・早期対応の対策強化に努

めてまいります。

また、多様な取組を行っている民間団体と連携し、こどもの居場所の確保など必要な支援を進めてまいります。

次に、教育関係について述べてまいります。

教育関係については、教育行政方針において、学校教育、生涯教育、スポーツ振興、学校給食など詳細に示されておりますので、尊重してまいります。

こどもたちの学校生活における安全安心を確保するため、学校のエアコン設置と七飯中学校の長寿命化改修について、引き続き整備してまいります。

学校給食費については、物価高騰による子育て世帯の負担を軽減するため、本年度においても完全無償化を実施してまいります。

平和大使派遣事業については、平和の尊さ、大切さを体験してもらうための平和教育事業の一環として、町内中学生を広島市へ派遣してまいります。

国際交流については、国際的視野に立つ豊かな人材を育成するため、大沼岳陽学校、七飯中学校、大中山中学校及び北海道七飯高等学校の中学生を姉妹都市であるアメリカ・コンコード町へ派遣してまいります。

また、6月にはコンコード町民による訪問団が来町する予定となっていることから、町民や関係団体と連

携し、交流を深めてまいります。

国内交流については、引き続き姉妹都市である香川県三木町との交流事業を実施してまいります。

第5 活気にぎわいのまち

はじめに、農林水産業の振興について述べてまいります。

農業については、地域農業を持続させていくためにも「地域計画」により、目指すべき将来の農地利用として、次の耕作者へ円滑に引き継がれるように努めてまいります。

担い手の確保に努め、また、集出荷予冷施設の活用により、引き続き産地の差別化と高品質で安全・安心な農畜産物の生産、出荷に努めてまいります。

林業については、森林環境譲与税を財源として、カーボンニュートラルに貢献し、二酸化炭素吸収源となる民有林の整備に向けた事業や木育支援活動を実施してまいります。

また、七飯町森林組合と連携し、各種町有林事業等を実施するほか、災害・防災対策の一環として、治山事業の要望を行ってまいります。

大沼の内水面漁業については、生態系への影響が生じないように漁業資源の確保に注視しつつ、大沼環境保全対策協議会をはじめとした関係機関と連携し、水質改善に資する活動等を支援してまいります。

次に、商工業について述べてまいります。

七飯町施政方針

商工業については、町内の経済及び雇用を支えるなど地域経済を担う中小企業の経営安定化を図るため、商工業経営安定資金貸付並びに商工業経営安定融資保証料補給金及び利子補給金の給付を継続的に実施するほか、七飯町商工会をはじめとする関係団体と連携を密にし、支援対策のさらなる強化に取り組んでまいります。

また、地域経済の活性化や若者を対象とした起業促進を図るため、公益財団法人函館地域産業振興財団などと協力し、創業バックアップ事業をはじめとした各種事業に引き続き取り組むほか、函館地域経済牽引事業促進協議会における事業として、水資源など豊富な自然環境や交通利便性の高さなどの立地条件をアピールした企業誘致を進めるなど、地域経済の活性化に取り組んでまいります。

物産振興については、ななえ町物産振興協議会の活動支援、地元特産品PRを目的として町外で開催される展示商談会、物産催事への支援など、特産品を活用した企画や情報発信に取り組む、魅力の向上と販路の拡大に取り組んでまいります。

あわせて、ふるさと納税の拡大に向け、地元特産品の効果的なPRによる販路拡大や地域産品の開発、地域経済の活性化に向けた取組を推進し、安定した財源となるように、より一層努力してまいります。

次に、観光について述べてまいります。

観光については、大沼国定公園に代表される豊かな自然をはじめ、四季を通じたアクティビティや恵みあふれる食など様々な視点から七飯町の魅力を発信してまいります。

引き続き、一般社団法人七飯大沼国際観光コンベンション協会及び一般社団法人ぐるり道南観光推進協議会、環駒ヶ岳広域観光協議会など関係団体と連携しながら、観光振興に取り組んでまいります。

次に、雇用対策について述べてまいります。

雇用対策については、町内の求人情報の周知などハローワークと連携していくほか、南渡島通年雇用促進支援協議会を通じて、通年雇用に必要な資格や技術向上を図るための技能講習などを実施するとともに、高齢者や障がい者などの雇用促進のため、特定求職者を雇用する事業主に、国の助成金に上乘せする支援を継続してまいります。

また、七飯町シルバー人材センターと連携し、健康で働く意欲のある高齢者の多様な経験を生かし、安定した活動が継続できるよう支援してまいります。

第6 ともに歩むまち

はじめに、協働のまちづくりについて述べてまいります。

町民と行政と議会が協力し合い、

自ら考え、行動し、暮らしの声を生かした町民主体の協働のまちづくりが必要であります。

「町民の声を生かして創る」まちづくりを進めるため、地域懇談会（タウンミーティング）を開催し、町政運営に反映するためのご意見を拝聴し生かせるよう努めてまいります。

次に、自立する自治体経営について述べてまいります。

今後、少子高齢化に伴う社会保障費や老朽化が進む公共施設等の維持管理費に加え、物価高騰や賃上げによる物件費や人件費などの経常経費が更に増加することが見込まれるなど、七飯町の財政は、引き続き厳しい状況が続くものと予想されます。

そのような中、当町においては、社会教育施設の建て替えや公共施設の長寿命化改修など、今後迎える大規模施設の整備に相当程度の財源を要することから、中・長期的な視点で事業の選別を行い、計画的で安定した財政運営に努めていく必要があります。

今後も着実に行政改革を推進し、将来にわたり持続可能な財政基盤の構築を図るため、「第7次行政改革大綱（令和8年度から令和12年度）」の策定に向けて取り組んでまいります。

IV むすび

以上、本年度の町政執行について、の所信と主な施策の概要について、

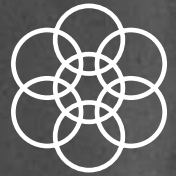
述べさせていただきます。

「未来に向かって輝く七飯町」の実現に向け、時代のニーズを的確に捉え、創意工夫とチャレンジ精神による施策を「町民の声を生かして創る七飯町」として執行してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

議会議員の皆様及び町民の皆様と積極的に対話し、協調と融和によって全職員一丸となって町政を執行してまいりますので、皆様の力強いご支援、ご協力をお願い申し上げます。本年度の施政方針といたします。



七飯町教育行政方針



七飯町教育委員会
教育長 倍楼 司

I はじめに

令和7年第1回七飯町議会定例会の開会に当たり、本年度の七飯町教育行政方針の概要について申し上げます。

本年度も、教育大綱として策定した教育振興基本計画（令和3年度～7年度）に基づき、誰一人取り残さない持続可能な教育行政を推進してまいります。

学校教育にあつては、全てのことでもたちに夢をもつことの大切さを育み、さらにその夢を実現できる力を身に付けさせる教育を目指してまいります。

生涯教育にあつては「夢があるからこそ人は努力する、夢をもつことが今を楽しく生きるための第一歩で

ある」を基本に、年齢に関わらず夢と希望を抱き続けられる教育を推進してまいります。

教育環境の整備は、利用する児童生徒や町民にとって夢の実現や危機管理の観点からも必要不可欠です。

一方、大変厳しい財政状況の中で実施することになるため、事務事業、施設管理の見直しは必須の課題であることから、利用者への影響に配慮しながら進めてまいります。

また、町立学校卒業生の入学者数拡大と定員確保を図るため、引き続き、七飯高等学校の魅力化アップに取り組んでまいります。

II 教育基本方針

教育は、豊かな人間性と創造性を備え、社会の発展に貢献する人間を

育成するという「人づくり」の使命を担うものであります。

そのため、引き続き、持続可能な教育行政を行いながら、学校教育にあつては、児童生徒を「リスベクト（敬意と尊重）」することを基本とした学びの提供、社会教育にあつては、生涯学習の推進や生涯スポーツの振興、文化・芸術の振興や文化財の保護等の施策を実施してまいります。

III 本年度の主要施策

本年度において、七飯町教育委員会が教育振興基本計画に基づき取り組む主な施策について申し上げます。

なお、教育振興基本計画は本年度をもって計画期間が終了することから、本年度において現計画の検証を行い、次期計画を策定してまいります。

第1 開かれた教育行政の推進

町民の信頼に応える教育行政を推進するため、七飯町総合教育会議との連携や教育委員会議の公開、情報発信、教育行政方針の点検・評価及び公表を行い、地域に根差し開かれた教育委員会を目指します。

第2 幼児教育の充実

幼児期の教育は、能力開発、身体育成、人格形成、情操と道徳心の涵養に極めて大切であり、家庭から幼児教育施設そして小学校への円滑な接続、家庭や地域、関係機関が一体となった幼児教育の推進に努めます。

第3 学校教育の充実

児童生徒の基礎学力の向上と健全育成、社会の変化に対応した教育や道徳教育の充実を図ります。

また、児童生徒にとって安全な「通いたい学校」、保護者にとって安心な「通わせたい学校」、教職員にとって「働きがいのある学校」を目指します。

(1) 学校経営の充実

校長のリーダーシップのもと教育課題解決のため、全教職員の創意が発揮できる協働体制の確立を図り、学校経営の改善に努めます。その中

七飯町教育行政方針

核となる教員の資質向上の取組については、オンラインシステム等を活用し、町内各校や渡島教育局、渡島教育研究所、七飯町教育研究所と連携し進めます。

一方で、働き方改革を進めながら、教職員にとって働きがいのある学校を目指すには、保護者や地域の理解と協力が不可欠です。中学校区単位でのコミュニケーション・スクールと地域学校協働活動の一体的な取組を一層推進します。

また、教員同士の連携を強化し、複数の視点で児童生徒の成長を見守り、併せて、児童生徒や保護者の相談にも教員が柔軟に対応できるよう、中規模校以上にあつては学年担任制、小規模校にあつては複数学級によるブロック担任制の実施を進めます。

(2)基礎・基本の確実な定着に向けた指導の充実

基礎的・基本的な知識・技能の定着に向けて、児童生徒一人一人の理解の程度や興味・関心に応じた指導の充実を図るとともに、学校や家庭での学習にICT（情報通信技術）を効果的に活用し、児童生徒の主体的な学習につなげます。

学習支援員を配置し、児童生徒一人一人の学習状況に応じたきめ細かな学習指導を行うことで、全ての児童生徒に基礎・基本の確実な定着と活用する力を育て、誰一人取り残さない教育を目指します。

学力向上には、家庭での学習習慣の確立が不可欠なため、各学校において家庭学習の定着に努めます。

(3)道徳教育の充実

実社会や実生活との関わりの中で、自己や人間としての生き方を考え、命を大切にすることを心や規範意識を育成します。

また、ボランティア活動や体験的な活動を推進し、自発的な福祉活動や地域に根差した活動を通し、他者と共によりよく生きる豊かな人間性を育てます。

(4)いじめ対策等の充実

「いじめ」は絶対に許されないことです。学校に携わる全ての関係者が「いじめはどの子どもにも、どの学校でも起こり得る」という意識を常に持ち続け、いじめの未然防止、早期発見に努めます。

万が一いじめが発生した時には、いじめを受けた児童生徒の対応に万全を期すとともに、いじめを行った児童生徒には毅然とした指導を行い、いじめを受けた児童生徒の立場に立った解決を図ります。

また、児童生徒に対する虐待の早期発見、早期対応を図るため、校内での情報共有及び関係機関との連携を一層深めます。

(5)不登校への対策

不登校対策等については、学校と

連携し、教育支援センター「レインボー」への通級や「児童生徒の夢の実現を目指すための連携協定」に基づいたオンライン授業の提供、校内教育支援センターの設置、スクールカウンセラーの活用など、総合的で柔軟なサポート体制の充実を図ります。また、家庭環境等に課題がある場合は、町長部局と連携をとり対応します。

校外生活においては「七飯町生徒指導推進連絡協議会」の活用や定期巡回等を行い、児童生徒の安全安心確保に努めます。

(6)学校体育と学校保健指導の充実

七飯町の児童生徒の体力・運動能力は、全国と比較し低い傾向にあることから、引き続き、生活習慣の改善と併せて、学校体育の充実、生涯スポーツの基礎づくりを進め、健康な身体づくりを推進します。

また、心の教育、性教育、食育、がん教育等の推進を図り、児童生徒の健康意識の向上に努めます。

(7)特別支援教育の充実

特別支援教育支援員を各学校に配置し、児童生徒一人一人の多様な個性を最大限伸ばすため、個々の実態や教育的ニーズに応じた適切で一貫した特別支援教育の充実を図ります。

また、幼稚園等や町立学校における校種間の円滑な連携・接続のため、教育支援委員会が適正就学に向けた

相談・指導の充実を図ります。

さらに、七飯養護学校が令和6年度から3年間実施する「インクルーシブな学校運営モデル事業」について、学校運営連携校として七飯中学校が指定されていることから、その活動を支援します。

(8)環境教育の充実

七飯町は、ラムサール条約登録湿地のある大沼国定公園や赤松並木など豊かな自然環境に恵まれていることから、それぞれの地域の特性等を踏まえた環境教育の充実を図ります。

(9)国際理解教育の充実

国際社会の一員として信頼され活躍する人材を育成するため、異文化理解に必要な交流活動等への積極的な参加を推進します。

また、語学教育ではチームティーチングによる英語教育の充実を図ります。

(10)防災・安全対策の充実

教職員全体で安全な学校づくりに継続的に取り組めます。

突発的に発生する事件・事故・自然災害等に対処するため「危機管理共通マニュアル」を常に見直します。「児童生徒の夢の実現を目指すための連携協定」に基づき、災害等により学校が長期休業を余儀なくされた場合を想定したオンライン授業の提供について、模擬訓練を実施します。

七飯町教育行政方針

地域における見守り活動、不審者情報ネットワーク、コミュニティ・スクール等を活用し、地域ぐるみでこどもたちの安全確保を図ります。

(1)食育の推進

児童生徒が食の大切さを学び、望ましい食習慣を身に付けることができよう、食育を計画的に推進します。

給食費については、原材料費の高騰により値上げを行いました。物価高騰による保護者の負担を軽減するため、令和7年2月から実施している物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した給食費の完全無償化の取組を、本年度も継続して実施します。

また、今後の給食の安定的な供給のため、令和8年度から給食費を町が一括管理する公会計への移行に向けた準備を進めます。

(2)教育環境の整備・充実

① 教育施設の整備

教育施設の安全性・快適性の確保と長寿命化を図ります。

本年度は、学校へのエアコン整備を進めるとともに、引き続き七飯中学校の長寿命化改修工事を実施します。

② 学校備品の整備・充実

学習環境の整備充実を図るため、本年度も計画的に教材備品、情報機器の整備を推進します。

③ 奨学金の利用促進

奨学金利用者の負担の軽減、若年層の七飯町への定住移住を促進するため「奨学金等償還支援事業」の積極的な利用を推進します。

④ 「地域とともにある学校」の推進

「地域とともにある学校」を目指し、七重小学校で進めている学校図書室の地域開放を推進するとともに、他の学校での取組について検討します。

⑤ 通級指導教室の設置

通常学級に在籍する、特別な指導が必要となる児童に対応するため、通級指導教室の設置について検討を進めます。

⑥ 学用品の購入に対する助成

物価高騰下における子育て世帯を支援するため、小学校への新入学時に購入が必要な教材等の学用品について、本年度も負担軽減を図ります。

第4 生涯学習の推進

第4次七飯町社会教育中期計画

(令和3年度～令和7年度)に基づき、引き続き、町民一人一人が地域の自然や歴史・文化に親しみながら、生涯にわたり学び続けることのできる生涯学習推進体制を確立するとともに、令和8年度から5年間の計画期間とする次期計画を策定します。併せて、こどもたちの健やかな成長

長のために、家庭や地域が一体となつて健全育成に取り組むことができよう、地域の教育力の向上に努めます。

また、郷土の発展に欠かせないふるさと教育の充実、文化意識の向上と文化財の保護・活用など、文化施策を積極的に推進します。

(1)生涯学習の推進

老朽化が目立つ社会教育施設については、生涯学習の推進と利用者の安全を確保するうえからも計画的な改修と効率的な整備を図ります。

また、本年度移動する図書室においては、図書活動の推進と環境整備に取り組みます。

老人大学については、高齢者が生きがいをもって参加したいと思える生涯学習の場として、自治会と連携しニーズに合わせた講座や活動内容等を検討します。

(2)青少年の健全育成

七飯町が力強く発展していくためには、青少年の健全育成が不可欠です。体験・交流活動、社会活動等への参加を促し、ふるさとを愛し、明日の七飯町を担う心豊かで心身ともにたくましい青少年を育成します。

また、こどもの安全安心な居場所づくり、健全育成を推進するため、子ども会活動やPTA活動の支援、こどもの社会性や人間性を育むための文化体験など青少年育成事業を推

進めます。

(3)家庭と地域の教育力の向上

家庭教育は、こどもの基本的な生活能力、豊かな情操、他人に対する思いやりや善悪の判断等を身に付けるうえで大変重要な役割を果たします。家庭、地域、学校の連携を強化し、子育て環境を充実させるとともに、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な取組を一層推進し、こどもの健全育成と地域社会の連携強化を目指します。

(4)ふるさと教育の推進

こどもたちが七飯町に誇りを持ち、希望を抱いて暮らすことができるようにするために、引き続き、本年度も各学校の協力を得て「夢のあるまち 七飯町」プロジェクトを開催します。

(5)文化・芸術の振興

芸術文化、生活文化、伝統文化など各分野の振興を図るため、各種文化芸術団体等への支援を通じて創作活動を奨励します。

また、文化芸術活動に対する助成制度等を活用し、幅広く町民を対象とした芸術鑑賞の拡充や提供に努めます。

(6)文化財の保護・管理の推進

文化財は、風土や自然、そして、そこに住む人々の営みの中で育まれ、

七飯町教育行政方針

長い歴史の中で守り伝えられてきた町民の貴重な財産であることから、保存整備と積極的な活用を図ります。

埋蔵文化財のほか民俗資料の展示施設として位置づけている七飯町歴史館において、多角的な視点からの企画展、講座等を開催し、地域の歴史や文化に触れる機会を提供します。

(7)生涯スポーツの振興

いつでも、どこでも、だれもが気軽にスポーツに親しみ、楽しめるよう環境整備に努めます。

町民の皆様から様々なご意見をいただきました。またスポーツセンターの整備については、整備内容、整備場所等を明確にし、検討を進めます。

幅広い世代の町民がスポーツに親しむ機会の拡充を図るため、関係団体と連携し、各種スポーツ体験会を開催します。

こどもたちのスポーツ離れを防止し、体力向上を目指すため、初心者向けスポーツ教室や競技会等を開催し、運動の習慣化を図ります。

プロチームや実業団のスポーツ合宿誘致を積極的に進めるとともに、チームや選手によるスポーツ教室の開催など、スポーツへの興味関心を高めます。

IV むすび

以上、本年度の教育行政方針について申し上げます。

無限の可能性を秘めた七飯町のこどもたちは、ふるさとの明日を担うかけがえのない存在です。

七飯町教育委員会としては、厳しい財政状況にあっても知恵と工夫と創造で、こどもたちが夢に向かって邁進し、健やかに成長できるように、教育環境の充実に努めてまいります。

また、町民一人一人が夢と希望をもつて健康でいきいきとした人生を送ることができるよう、文化に親しみスポーツを楽しむための生涯学習の環境づくりに取り組んでまいります。

七飯町議会の皆様並びに町民の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。本年度の教育行政方針といたします。



令和6年度当初予算総額
217億3,926万円

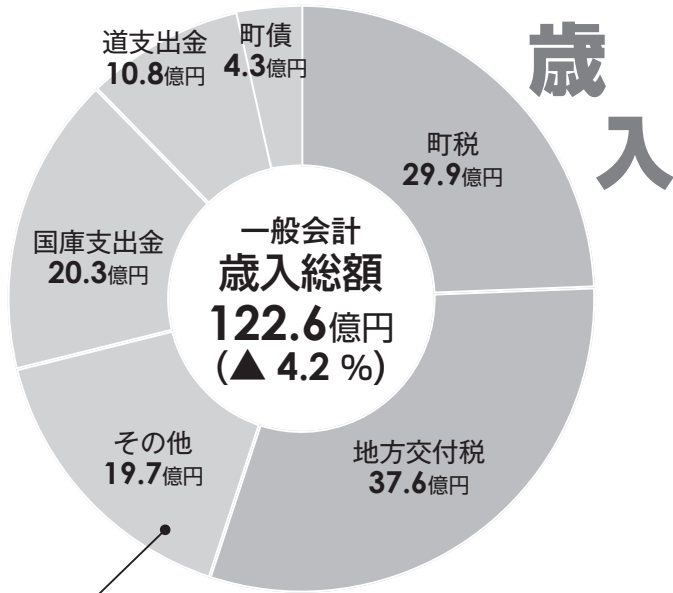
前年度比4億4,209万円 減

令和7年度当初予算総額
212億9,717万円

まちの予算は？

令和7年度の当初予算案を、第1回定例会に提案しました。
効率的に事業を実施するため、健全財政の維持に努めながら、各事業に必要な経費を計上しました。
一般会計は、前年度より5億3千8百万円減（▲4.2%）の122億6千2百万円となりました。
今年度の当初予算に計上した主な事業をお知らせします。

※令和7年度予算は、この記事の締め切り時点では、議会で審議中のため、広範ななえ発行時と数値が異なる場合がありますので、ご了承ください。



〈内訳〉

地方消費税交付金 6.8億円	諸収入(繰越金含む) 2.3億円
各種交付金 2.7億円	寄附金 1.0億円
分担金及び負担金 1.4億円	繰入金 3.1億円
使用料及び手数料 2.2億円	財産収入 0.2億円



町HPには、過去の予算や決算の状況を掲載しております。

■育むまち ～子育て・教育・文化分野～

・学校給食の無償化	9,898万円
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、令和7年2月から令和8年3月までの学校給食を無償化	
・学校施設的环境改善	13億6,490万円
令和6年度からの繰越事業として、七飯中学校長寿命化改修、各小中学校空調設備設置などを実施	

・図書室の文化センターへの移転・開設	1,163万円
令和6年度からの繰越事業として、七飯町図書室を文化センターへ移転・開設	
・七飯町こども家庭センターの設置	
子育て環境の確保のため、母子保健と児童福祉部門が一体となった「七飯町こども家庭センター」を設置	

■活気とにぎわいのまち ～産業振興分野～

・新規就農者支援事業補助金	60万円
町内で新たに農業経営に着手する新規就農者に対して、経営確立のための助成金を支給	
・森林環境譲与税充当事業	1,995万円
森林整備推進補助金、木育活動支援補助金、林道橋の補修設計などを実施（譲与税充当額：1,218万円）	

・「なないろ・ななえ」駐車場環境整備	502万円
開業7年目を迎える道の駅「なないろ・ななえ」の駐車場施設の損傷箇所を整備	
・ソーシャルメディアを活用した観光PR事業	300万円
YouTuber(ユーチューバー)による七飯町の新たな「魅力」を発信する事業を実施	

■ともに歩むまち ～行財政分野～

・町議会ペーパーレス会議システム導入	540万円
議員活動・議会運営のICT化を図るため、タブレット端末を導入し、ペーパーレス化を実施	
・タウンミーティングの開催	
町長自らが地域に出向き、町民の方との意見交換の機会を設ける「タウンミーティング」を積極的に開催	

・第6次七飯町総合計画等の策定	649万円
令和7年度で終了する七飯町総合計画を含む3計画の次期計画を策定	
・第7次七飯町行財政改革大綱の策定	
令和7年度で終了する第6次七飯町行財政改革大綱を更新、第7次計画（令和8年度～令和12年度）を策定	

予算の種類

民生費：高齢者や障がい者、子どものための福祉など
職員費：職員給与や職員研修など
公債費：町債など借入金の返済
土木費：町道・河川や公園の維持管理など
衛生費：ごみ・し尿処理、予防接種や各種健診など
教育費：学校や公民館の整備など

消防費：防災、消火・水防に係る経費など
総務費：財産管理や企画、税務、戸籍事務など
商工費：商工業の振興や観光など
農林水産業費：農業、林業、水産業の振興など
その他：議会の運営（議会費）、労働者の就労支援（労働費）や不測時の支出など

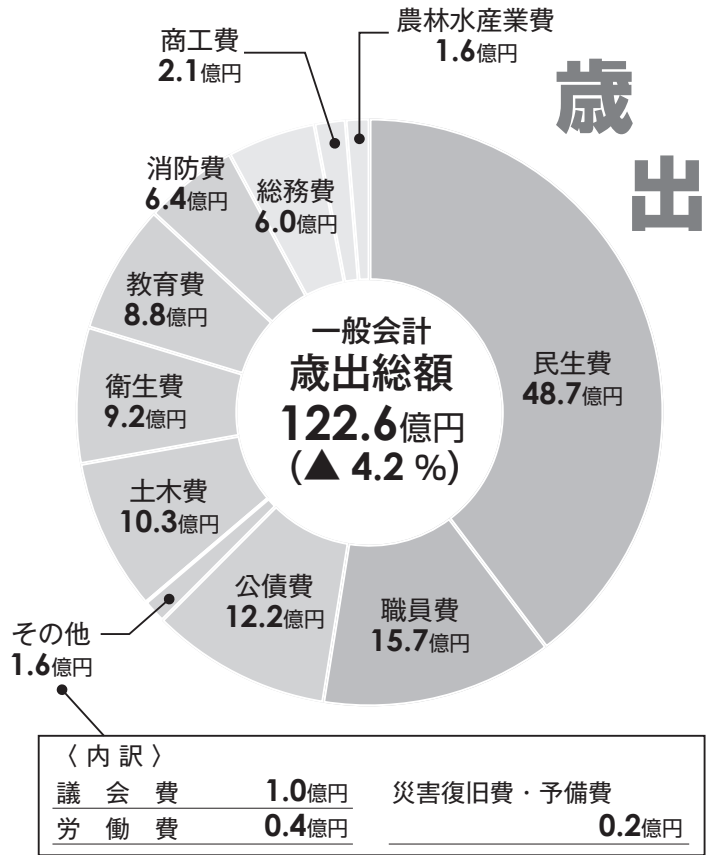
特別会計等

令和7年度 90億3,517万円

一般会計に対し、特定の事業のために設けられた会計を特別会計といいます。

町の特別会計は国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険と企業会計（原則町税を収入財源とせず、独立採算制を追求する企業の事業を行うための会計である水道事業会計・下水道事業会計）があり、令和7年度の特別会計及び企業会計予算の概要は下記のとおりです。

会計名	予算額	対前年度増減率
特別会計	66億7,420万円	▲0.8%
国民健康保険	31億6,820万円	▲0.8%
後期高齢者医療	5億3,430万円	▲1.2%
介護保険	29億7,170万円	▲0.7%
企業会計	23億6,097万円	6.8%
水道事業	11億2,771万円	3.8%
下水道事業	12億3,326万円	9.7%
合計	90億3,517万円	1.1%



令和7年度 予算の主な事業

～ 施政方針に沿って各種事業を紹介します～

■安全・便利なまち ～生活基盤分野～

・町道の改良舗装及び排水整備工事 3億8,330万円

峠下4号線改良事業、橋りょう長寿命化改修事業、22路線の改良工事、道路照明LED化を実施

・河川環境整備・改修事業 4,500万円

町内2河川の浚渫工事(水底の土砂等を掘りあげる工事)、2河川の改修工事を実施

・「大沼お出かけ号」の運行 175万円

令和6年1月から実証運行している「大沼お出かけ号」を引き続き実施

・公営住宅長寿命化・老朽空家除却 1億1,770万円

本町上台団地9号棟の長寿命化改修事業と空家となっている町営住宅の解体工事を実施

■快適なまち ～環境保全分野～

・特定外来生物対策事業 289万円

特定外来生物(アライグマ・ウシガエル)の防除対策の実施、普及啓発イベントの実施

・お試し移住体験、移住定住プロモーション 501万円

七飯町への移住又は定住を促進する「お試し移住体験」やプロモーション事業を実施

・公共施設照明のLED化改修事業 3,805万円

令和4年度から順次実施しており、令和7年度は町内3校の校舎棟のLED化改修工事を実施

・七飯総合公園施設改修 3,000万円

七飯総合公園(あかまつ公園)の園路改修や新たに大型遊具を設置

■ふれあい・安心のまち ～保健・医療・福祉分野～

・RSウイルスワクチン予防接種事業 107万円

妊娠24週から36週の妊婦に対してRSウイルスワクチン接種費用の半額を助成

・アピアランスケア助成事業 40万円

がん罹患された方へのウィッグ等の医療用補整具購入費用の助成を実施

・1か月児健診の実施 78万円

新たに1か月児健診事業を実施し、出産後の切れ目のない乳幼児健診体制の充実を図る

・特殊詐欺等防止対策機器購入費補助金 20万円

特殊詐欺の被害を防止するため、防犯機能付きの電話機の購入費用を補助

後期高齢者医療制度

高額介護合算療養費のお知らせです

高額介護合算療養費支給の申請書が届いた方は、申請手続きをしてください。

高額介護合算療養費とは？

高額介護合算療養費とは、医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った「後期高齢者医療制度」と「介護保険」の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度及び介護保険から支給されます。

※注意事項

- ・後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
- ・支給額が500円以下の場合は支給されません。

自己負担限度額表

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区 分	自己負担額の合計の基準額	
3割	現役並み所得者	【課税所得690万円以上】 212万円	
		【課税所得380万円以上】 141万円	
		【課税所得145万円以上】 67万円	
2割	一定以上所得者	56万円	
1割	一 般		
1割	住民税非課税世帯	区分Ⅱ（※1）	31万円
		区分Ⅰ（※2）	19万円

※1 世帯全員が住民税非課税で区分Ⅰに該当しない方

※2 世帯全員が住民税非課税であり世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下又は給与所得がある場合、当該金額から10万円を控除。）又は老齢福祉年金を受給している方

問い合わせ／北海道後期高齢者医療広域連合 ☎011-290-5601
七飯町役場住民課医療児童助成係 ☎65-2513

児童扶養手当・特別児童扶養手当の手当額が変更されます

4月より、児童扶養手当と特別児童扶養手当の手当額が以下のとおり改定されます。

児童扶養手当

区 分	児童数	3月分まで	4月分から
全部支給	1人目	45,500円	46,690円
	2人目以降	10,750円	11,030円
一部支給	1人目	10,740円～45,490円	11,010円～46,680円
	2人目以降	5,380円～10,740円	5,520円～11,020円

※改定後の最初の支給日は原則、5月からとなります。

特別児童扶養手当

区 分	3月分まで	4月分から
1 級	55,350円	56,800円
2 級	36,860円	37,830円

※改定後の最初の支給日は原則、8月からとなります。

問い合わせ／住民課医療児童助成係 ☎65-2513

七飯駅からのお知らせです



1. 「みどりの窓口」営業時間の変更について

3月15日から七飯駅「みどりの窓口」の営業時間に変更となりました。

変更前：3月14日まで 6：50～16：15



変更後：3月15日から 7：20～14：00（※窓口休止時間／11：30～12：40）

オペレーターによる音声案内機能を有した券売機であります「話せる券売機」については、「みどりの窓口」の営業時間外であっても利用が可能となっています。

※「話せる券売機」オペレーター対応時間：6：30～17：00

2. JR北海道のダイヤ改正について

3月15日のダイヤ改正により、一部の列車に運転取りやめ、時刻変更、運転経路変更がありました。詳細については、JR北海道のホームページをご確認ください。



JR北海道
乗換・運賃・時刻検索

問い合わせ／JR北海道電話案内センター ☎011-222-7111



函館バス株式会社からののお知らせです

函館バス株式会社のダイヤ改正により、4月1日から以下の路線バスが増便、減便、時刻変更及び系統廃止となりますので、ご利用の際は間違いのないようご注意ください。

系統名	出発地	内容		区分
23系統	函館バスセンター	減便	12：32→減便	全日
30A系統	函館バスセンター	減便	7：32→減便	土日祝
	新函館北斗駅		9：36→減便	
32系統	函館バスセンター	減便	13：02→減便	全日
36系統	函館バスセンター	減便	6：47→減便	平日
	新函館北斗駅	減便	7：56→減便	
		増便	増便→18：48	
210系統	鹿部出張所	時刻変更	10：17→10：15	全日
		減便	14：45→減便	土日祝
311系統	森駅前	系統廃止	8：25→系統廃止	平日
	函館バスセンター		12：05→系統廃止	

※上記以外にも一部の停留所においては数分の時刻変更がありますので、詳細については、函館バスのホームページ又は最寄りの停留所にてご確認ください。か下記まで電話にてお問い合わせください。



函館バスHP

問い合わせ／函館バス株式会社バス事業部 ☎51-3960

休日当番医

時 間	休日・祝日	医療機関名	電話番号
9:00 ～ 15:00 ※昼休み時間は、 各医療機関で 変わります。	4月29日(火)	ほくと小児クリニック【北斗市】	48-1711
	5月 3日(土)	松倉整形外科クリニック【七飯町】	65-0151
	5月 4日(日)	増田クリニック【北斗市】	77-8105
	5月 5日(月)	宮村内科医院【七飯町】	65-5151
	5月 6日(火)	北斗耳鼻咽喉科クリニック【北斗市】	74-3387



- ・その他の当番表については、タウンカレンダーまたは町ホームページにてご確認ください。
- ・変更となる場合がありますので、当日の新聞等をご確認ください。

夜間の急な病気やケガの場合

時 間	診療科目	医療機関名	電話番号
19:30～0:00	内科・外科・小児のケガ(外傷)	函館市夜間急病センター【函館市】	30-1199
	小児科	市立函館病院 夜間こども急患室【函館市】	43-2000

北海道救急医療・広域災害情報システム

急病など、もしものときに24時間体制で受診可能な医療機関を検索することができ、電話による医療機関の案内なども行っています。

(医療相談は行っていません。電話番号のお間違えのないようお願いします。)

全道どこからでもフリーダイヤル	0120-20-8699
携帯電話・PHSから	011-221-8699

北海道小児救急電話相談

夜間における子どもの急な病気やけがなどの際に、看護師や医師が電話により助言を行っています。

短縮ダイヤル	#8000
IP・ひかり電話・PHSから	011-232-1599

【受付時間】：19:00～翌日8:00(毎日)

※医師が直接診察して治療を行うものではなく、あくまで電話による家庭での一般的な対処などに関する助言を行うものです。

緊急性のある子どものための電話相談ですので、育児相談はご遠慮ください。

問い合わせ／健康推進課保健管理係(七飯町保健センター内) ☎66-2522

南渡島ファミリー・サポート・センター 養成講座託児サポート・受講生募集

南渡島ファミリー・サポート・センターとは、援助を受けたい「依頼会員」と援助を行いたい「提供会員」(託児サポーター)の会員制の組織で、地域の人が子育てを家庭で支援していく仕組みです。

ファミリー・サポート・センターでは、援助を行う提供会員(託児サポーター)として、必要最低限の知識を身につけるための養成講座を開催します。講座終了後、提供会員として活動することができます。



日 程 ▶ 5月13日(火)～6月26日(木)
毎週火曜日・木曜日(全13回)

※講師の都合等により日時等が変更となる場合があります。

時 間 ▶ 10:00～12:00

会 場 ▶ 北斗市総合文化センター(かなで～る)

講座内容 ▶ 子どもの世話、発育、病気、遊び、食生活とアレルギー、心の発達、子育ての心、発達障がい
の理解、安全と事故など

定 員 ▶ 30名

受講料 ▶ 無料(ただし、団体託児の提供者として登録を希望される方は、テキスト代として2,500円がかかります。)

応募期限 ▶ 5月2日(金)まで

その他 ▶ 受講中は無料で託児を行います。託児を利用する場合は、おやつ、飲み物をご持参ください。

申込・問い合わせ／南渡島ファミリー・サポート・センター ☎73-9502



KIDS & PARENTS 集まれ! キッズ&ペアレンツ

子育て支援センター

〈申込・問い合わせ〉

本町子育て支援センター ☎・FAX 83-6321

大中山子育て支援センター ☎・FAX 64-5535

全ての支援事業は感染症が蔓延した状況により変更・中止となる場合があります。

●子育て支援センター自由開放・子育て相談（妊娠されている方も参加できます）

行事名	日程	時間	対象	
本町	サロン自由開放	毎週月・水	10:00~11:30	0歳から就学前までの乳幼児と保護者
	わくわくルーム	毎週水・金	水13:30~15:00 金10:00~11:30	2歳未満の乳幼児と保護者
	子育て相談	毎週月~金	13:30~17:15	育児に関する不安や疑問をお持ちの方
大中山	サロン自由開放	毎週月・水	10:00~11:30	0歳から就学前までの乳幼児と保護者
	すくすくルーム	毎週水・水	水10:00~11:30 水13:30~15:00	1歳6か月未満の乳幼児と保護者
	子育て相談	毎週月~金	13:30~17:15	育児に関する不安や疑問をお持ちの方
大沼	ちびっこ広場	毎週月	10:00~12:00 13:00~15:00	0歳から就学前までの乳幼児と保護者

※大沼の会場は大沼多目的会館（ポロトポント）

●各種イベント・講座

持…持ち物 料…料金 期…申込期間 申…申込先

あそんでSUNDAYパパ

対象：町内在住の就学前までの幼児と父親（祖父）

内容	日程	時間	会場	定員	申込等
母の日制作	5/11日	10:00~11:30	大中山子育て支援センター	なし	持 着替え、飲み物 期 4/15水~5/2金 申 各支援センター

子育て講座（妊娠されている方も参加できます）

対象：町内在住の就学前までの乳幼児の保護者

内容	日程	時間	会場	定員	申込等
遠足・北斗市運動公園 ※雨天中止	5/20水	9:30~12:00	北斗市運動公園 【バス移動】 ・七飯町文化センター 9:20集合（9:30発） ・大中山コモン 9:30集合（9:40発）	15組程度	持 飲み物、お弁当、汗拭きタオル、 着替え等 期 4/22水~5/9金 申 各支援センター

4月から 1か月児健康診査費用の助成を開始します

町では、1か月児健康診査の費用の助成を実施することで、保護者の負担を軽減するとともに、お子さまの健康状態の確認や、すこやかな成長の見守りなど、保護者の皆様が安心して子育てに取り組めるようサポートします。

対象者 ▶ 受診日に七飯町に住民登録があり、令和7年4月以降に1か月児健康診査（生後27日以上、6週間未満）を受診する乳児

助成方法 ▶ 妊娠届出の際に受診票を交付します。必要事項を記載のうえ、受診時に医療機関へご提出ください。

※詳細内容および助成額については、町ホームページをご確認ください。

※すでに妊娠届出をされている方へは、順次、受診票をお送りします。



町HP

問い合わせ／健康推進課母子保健係（七飯町保健センター内） ☎66-2522

4月から 妊婦向けRSウイルスワクチン接種の 一部助成を開始します



RSウイルス感染症？効果？について

RSウイルス感染症とは呼吸器の感染症で、2歳までにほぼすべての乳幼児が感染するとされており、生後6か月以内に感染すると重症化する場合があります。

妊娠24～36週の妊婦の方がRSウイルスワクチン接種をすることで、接種後14日以降に出生した子どもに抗体移行し、およそ生後6か月間子どもへの予防効果が期待されるワクチンです。

なお、接種にかかる副反応をご心配される方は、事前にかかりつけ医へご相談ください。

対象者

接種日に七飯町に住民登録があり、妊娠24～36週の方

接種助成額

接種費用の1/2以内（助成上限15,000円）

※接種費用は各医療機関により異なります。

※予防接種の詳細については、町ホームページでご確認ください。

接種対象となる方には個別にご案内をお送りします。



町HP

接種医療機関

医療機関	住所	電話
えんどう桔梗 マタニティ クリニック	函館市桔梗5丁目 7番15号	47-3001
函館中央病院	函館市本町33番 2号	52-1231
五稜郭病院	函館市五稜郭町 38番3号	51-2295
市立函館病院	函館市港町1丁目 10番1号	43-2000
こじま産婦人科	函館市神山1丁目 12番9号	55-5252

※上記の医療機関に直接予約してください。

問い合わせ／健康推進課母子保健係（七飯町保健センター内） ☎66-2522



早めに受けましょう！ 子どもの予防接種

各種定期予防接種の対象のお子さまへご案内と予診票を送付します。

秋以降はインフルエンザや風邪等の体調不良のため、予定通りに接種できないことがよくあります。早めの時期に接種しておくことで安心です。

予防接種	対象者（標準的な接種期間）	案内送付対象者生年月日
麻しん風しん （第2期）	小学校就学前の1年間	平成31年4月2日～令和2年4月1日
日本脳炎（第2期）	9歳～13歳	平成27年4月2日～平成28年4月1日
二種混合 （ジフテリア・破傷風）	小学校6年生 （13歳未満）	平成25年4月2日～平成26年4月1日
HPV （子宮頸がんワクチン）	小学校6年生～高校1年生相当の女の子 （標準的な接種期間は中学校1年生）	平成24年4月2日～平成25年4月1日 ※平成25年度生まれで接種を希望される方はご連絡ください。

問い合わせ／健康推進課母子保健係（七飯町保健センター内） ☎66-2522



七飯町介護人材等定着奨励金制度のお知らせです

町では町民の生活を支える介護職として働こうとする方に対して、奨励金を支給する制度を実施しています。

新規就労奨励金

支給対象者 ▼

- 令和6年4月1日以降に、町内の介護保険事業所・障がい福祉サービス事業所・児童福祉サービス事業所で初めて介護職員等として働き、以下の条件すべてにあてはまる方
- ・1年以上または期間の定めのない雇用契約を交わした方
 - ・同一の法人で1年以上継続して就労が見込まれる方
 - ・週の労働時間が30時間以上を見込む方
 - ・主たる業務が利用者への直接介護を行う方
 - ・上記の要件に該当してから（雇用契約上、試用期間等がある方は試用期間等が終了してから）6か月以内の方



支給額 ▼

1. 介護保険事業所または障がい福祉サービス事業所に就労した方
 - ・介護福祉士資格をお持ちの方：20万円
 - ・介護福祉士資格をお持ちでない方：10万円
2. 児童福祉サービス事業所に就労した方
 - ・保育士資格をお持ちの方：20万円
 - ・保育士資格をお持ちでない方：10万円

継続就労奨励金

支給対象者 ▼

- 新規就労奨励金を受給された方で、以下の条件すべてにあてはまる方
- ・新規就労奨励金を受給したときと同一法人かつ同様の業務内容および雇用形態で就労している方
 - ・就労した日から起算して1年を超えて就労している方

支給額 ▼

年10万円（最大3年間）



町HP

受給をするためには、支給対象者からの申請が必要です。詳しくは町ホームページをご覧ください。

問い合わせ／福祉課介護保険係 ☎65-2514

～七飯町がん患者のためのアピランスケア助成事業～

がん治療に伴うウィッグ・胸部補正具・エピテーゼの購入費用の一部を助成します

申請期限
購入日の翌日から
1年以内

町ではがん治療（薬物療法・放射線療法・手術など）に伴う外見の変化（脱毛・乳房切除など）による心理的負担を軽減し、社会参加の継続や療養生活の質の向上を支援するため、ウィッグや補正具等の購入費用の一部を助成します。申請方法・必要書類など、詳細は町ホームページでご確認ください。

対象者 ▼

- ・申請時において、七飯町に住民登録がある方
- ・がんと診断され現在治療中である、または過去に治療を受けたことがあり治療による外見変化に対処するためウィッグや補正具等を購入した方
- ・ウィッグや補正具等を購入した翌日から1年以内の方

助成金額 ▶ 助成対象経費と助成限度額のいずれか少ない方の額とします



町HP

助成の対象となる補正具等 ▼

区分	助成の対象となる補正具等※	助成回数	助成限度額
ウィッグ	ウィッグ（装着用ネットも含む） 脱毛症状に対応するための帽子（インナーキャップを含む）	1回	2万円
胸部補正具	補正パッド、補正下着	左右1回ずつ	2万円/回
エピテーゼ	体の部位を補完する人工物（人工乳房、人工乳頭など）	左右1回ずつ	2万円/回

※付属品やケア用品（クリーナー、リンス、ブラシなど）購入のために要した交通費や郵送費等は対象外です。

問い合わせ／健康推進課保健予防係（七飯町保健センター内） ☎66-2522



高齢者の肺炎球菌感染症予防接種のお知らせです

町では対象者へ接種費用の一部を助成しています。今年度の対象の方には、誕生月の月末に個別にご案内を送付します。

対象者 ▶ 接種日に七飯町に住民登録があり、次のいずれかに該当する方

※過去に肺炎球菌ワクチン（ニューモバックスNP）を接種した方は、公費助成の対象となりません。

①接種日当日に65歳の方

※平成26年10月1日より、高齢者肺炎球菌ワクチンが定期接種となり、65歳から100歳までの5歳刻みの方を国が経過措置の対象とし、接種を実施していましたが、令和6年3月31日で経過措置が終了となったため、令和6年度からは65歳の方のみが対象です。

②接種日当日60歳以上65歳未満であって、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方（身体障害者手帳1級をお持ちの方）

実施期間 ▶ 4月1日～令和8年3月31日

※接種費用の助成を受けられるのは、65歳の誕生日から66歳の誕生日の前日までとなります。

接種回数 ▶ 1回

自己負担額 ▶ 4,000円（実施医療機関にお支払いください。）

実施医療機関（直接、医療機関へ予約してください）

医療機関	住所	電話
野畔の花クリニック	大沼町322-3	67-5111
小児科ひよこクリニック	大川8丁目12-15	65-1311
ななえ新病院	本町7丁目657-5	65-2525
望ヶ丘医院	大川3丁目5-28	65-8111
函館脳神経外科七飯クリニック	本町5丁目4-12	66-6111
はるこどもクリニック	本町6丁目7-42	65-0500
丸山内科医院	大川8丁目6-1	65-0055
宮村内科医院	本町3丁目10-45	65-5151
向井クリニック	鳴川5丁目1-4	66-2888

※なお、医療機関によって予防接種の開始時期が異なりますので予約の際にご確認ください。

接種時に持っていくもの

- ・予診票（個別に郵送したご案内に同封済み）
- ・健康保険証
- ・身体障害者手帳（対象者のうち②に該当する方）
- ・接種費用負担免除券（免除券をお持ちの方）

接種費用負担免除券について

対象者のうち、生活保護受給者または町民税非課税世帯（前年度非課税世帯）に属する方は、接種の際に「接種費用負担免除券」を医療機関に提出すると接種費用が無料となります。免除券を希望される方は印鑑をご持参のうえ、保健センター又は各出張所で申請手続きをしてください。申請書へは、接種希望者及び同一世帯者の署名と押印が必要となります。（代理の方が来庁する場合は代理人の印鑑も必要です。）

問い合わせ／健康推進課保健予防係（七飯町保健センター内） ☎66-2522

遺品整理

生前整理

特殊清掃

空き家整理

ゴミ屋敷整理

空間消臭除菌

お焚き上げ供養

どんなご依頼もご家族に代わりまごころ込めてお家をお片付けします。

・ご家族のように
・プロによる安心
・ご相談・お見積り～無料

24時間 365日ご対応

https://www.cocoro-ya.com

☎0120-858-083

まごころの遺品整理・生前整理・特殊清掃

こころ屋

【七飯営業所】 亀田郡七飯町大川1丁目4-17 【札幌営業所】 札幌市中央区北4条西4丁目1-7

無料出張相談を御利用下さい

- 相続登記～権利関係がややこしくなる前にお早めに
- 贈与登記～後顧の憂いなきよう、意中の人へ
- 遺言～立つ鳥跡を濁さず

司法書士（売買・相続・贈与・遺言等）

阿部 武夫

TEL (0138) 66-7550

FAX (0138) 66-7560

七飯町鳴川2丁目11番17号（タウンズななえ内）

令和7(2025)年4月号 広報たほえ 20



带状疱疹ワクチンの定期接種のお知らせです

広報ななえ3月号において、一部周知していましたが、4月1日より带状疱疹ワクチンの定期接種が開始されます。定期接種の詳細内容については、以下のとおりです。

対象者 ▶ 接種日に七飯町に住民登録があり、次のいずれかに該当する方

●65歳の方

●65歳を超える方については、5年間の経過措置として、5歳年齢ごと（70、75、80、85、90、95、100歳*）

※100歳以上の方は、定期接種初年度に限り全員対象

●60歳以上65歳未満の方であって、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方

※令和6年度までに公費により、接種を実施した方については、定期接種の対象となりません。

ワクチン種類、接種回数及び自己負担額 ▼

ワクチン種類	乾燥弱毒生水痘ワクチン（ビケン）	乾燥組換え带状疱疹ワクチン（シングリックス）
接種回数	1回	2回
自己負担額（税込）	4,000円	10,000円（1回あたり）

令和6年度带状疱疹ワクチン任意接種助成事業の経過措置について ▼

七飯町に住民登録がある方で、令和7年3月末までに七飯町による带状疱疹ワクチン任意接種助成事業で乾燥組換え带状疱疹ワクチン（シングリックス）の1回目を接種した定期接種対象者以外の方（ただし、1回目の接種から6か月を経過していない方に限る）は、経過措置として、4月以降の2回目接種に対しても助成をします。（自己負担額：10,000円（税込））



带状疱疹定期接種
(厚生労働省HP)

問い合わせ／健康推進課保健予防係
(七飯町保健センター内) ☎66-2522

個別通知 ▼

対象者へは、4月中に個別通知を発送予定です。

接種費用負担免除券 ▼

対象者のうち、生活保護受給者または町民税非課税世帯（前年度非課税世帯）に属する方は、接種の際に「接種費用負担免除券」を医療機関に提出すると接種費用が無料となります。

※免除券の申請方法については、個別通知に記載します。

実施医療機関 ▼

定期接種及び令和6年度带状疱疹ワクチン任意接種助成事業の経過措置を実施している医療機関は、下記のとおりです。接種を希望される方は、**医療機関へ直接予約してください。**

医療機関	住所	電話
野畔の花クリニック	大沼町322-3	67-5111
小児科ひよこクリニック	大川8丁目12-15	65-1311
ななえ新病院	本町7丁目657-5	65-2525
望ヶ丘医院	大川3丁目5-28	65-8111
はるこどもクリニック	本町6丁目7-42	65-0500
宮村内科医院	本町3丁目10-45	65-5151
向井クリニック	鳴川5丁目1-4	66-2888

※医療機関によって予防接種の開始時期が異なりますので、予約の際にご確認ください。



民生委員・児童委員を募集しています



民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱された非常勤特別職の地方公務員で、地域で暮らす方たちを支える一番身近な相談相手です。

高齢者・障がい者・ひとり親家庭、生活困窮家庭など生活のことで悩みを持っている方の相談に応じ、必要な場合は役場や関係機関とのパイプ役になるなど、地域には欠かせない存在となっています。

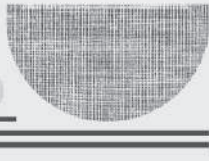
しかし、民生委員・児童委員が不足しており、定員74名のところ、現在活動している方が58名となっています。活動に関心のある方は、下記までお問い合わせください。

町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ／福祉課地域福祉係 ☎65-2514



栄養士の へるしーれしび



今日は… 疲労回復のため
のためのレシピ

肉団子とニラのスープ

124
kcal

塩分
0.6g

新生活が始まると、色々な環境の変化で気づいたら疲労がたまっている…という人も多いのではないのでしょうか。ニラには

体を温め、血行を良くして胃腸の働きを助ける効果があり、豚肉は疲労回復に役立つ栄養素が豊富です。ニラは豚肉に含まれる栄養素の吸収を高める働きがあるので、相性抜群です。

【材料】（4人分）

- ・ニラ …………… 1/2束
- ・人参 …………… 50g
- ・白菜 …………… 200g
- ・水 …………… 700ml
- ・鶏がらスープの素・小さじ1
- ④豚ひき肉 …………… 200g
- ④おろし生姜 …………… 15g
- ④しょう油 ……大さじ1/2
- ④酒 ……………小さじ1
- ④塩コショウ ……………少々
- ④片栗粉 ……………小さじ1

栄養豆知識

ニラは傷みやすいため、購入したらできるだけ早く調理し、使い切るようにしましょう。どうしても余ってしまう時は、生のまま食べやすい大きさに切り、冷凍保存するのも手です。



【作り方】

- ①ニラは3cm幅に切り、人参は千切りにする。白菜は食べやすい大きさに切る。
- ②④の材料をボウルに入れて、よく混ぜ合わせる。
- ③鍋に水と鶏がらスープの素、①の野菜を入れて火にかける。沸騰したら弱火で煮る。
- ④野菜に火が通り始めたら②の肉団子のたねをスプーンですくって丸め、③に落とし入れて一緒に煮る。アクが出てきたら、アクを取る。
- ⑤肉団子に火が通ったら、器に盛り、完成。

問い合わせ／健康推進課保健管理係（七飯町保健センター内）
☎66-2522

車検おまかせ ください!!

引取・納車・代車無料!! エンジンオイル無料交換

<p>軽自動車</p> <p style="font-size: 2em; font-weight: bold;">54,350円</p>	<p>乗用車 1.5t以下 [マークII・アコードクラス]</p> <p style="font-size: 2em; font-weight: bold;">79,010円</p>
<p>乗用車 1.0t以下 [マーチ・ヴィッツクラス]</p> <p style="font-size: 2em; font-weight: bold;">69,010円</p>	<p>乗用車 2.0t以下 [セルシオ・エルグランドクラス]</p> <p style="font-size: 2em; font-weight: bold;">89,160円</p>

※料金は、新車乗り1回目の車検で走行3万km以内の車両が対象です。
※部品交換が必要な場合は、お客様のご了承の上で交換となります。

重量税・自賠責保険・整備代

地域最安値!! プロの整備士
のいる工場です!

予約受付中

車検時に用意いただくもの 車検証・自賠責保険証・自動車納税証明書・印鑑

今までの車検は… 自動車の専門用語がいっぱいで、「何をどう交換しているのか、どこが良くてどこが悪いのかわからないけどしょうがない。でも高くって怖いなあ…」なんて思いをした方も多くはす。

当店の車検 事前にお客様の了解をとった整備しか行いません。消耗度合いが弱しく、どうしても交換が必要な部品につきましては、あらかじめ見積もりを提示いたします。当店の車検はお客様に必要なサービスだけを提供することにより、この低価格を実現しました。

【今までの車検】

替手整備
消耗品に交換はく
全ての部品交換

代行手数料

予約検料

法定費用

不要な部分を
一切カット!!

本日に必要な部分のみ
点検・整備・交換

代行手数料

予約検料

法定費用

[今までの車検] 総費用内訳グラフ [当店の車検]

見積もり無料

クレジット
分割払いOK!!

更に今なら
BOXティッシュ20箱 or
洗車券3,000円分サービス!!
お気軽にご来店ください!

「アークスララカード」ポイント 2倍

漢商事株式会社七飯給油所

ココロも潤タンク
コスモ石油
コスモ石油株式会社 特約店

TEL.0138-65-2538 FAX.0138-65-2539

〒041-1112 七飯町鳴川5丁目2番7号
小型・普通自動車分解整備事業北海道発達支店員認定工場（運輸局認定番号22-571）



七飯町奨学金等 償還支援事業を実施します

七飯町育英基金などの奨学金等の貸付を受けた方が七飯町に居住しながら就業した場合、前年度中に償還した奨学金等に応じて、年間最大12万円を助成する事業を実施します。

- 対象となる奨学金** ▶
- ・七飯町育英基金
 - ・日本学生支援機構の奨学金
 - ・その他町長が認める奨学金

対象者 ▶ 次の全てに該当する方

- ・令和4年3月以降に大学等（大学院、大学、短期大学、専門学校、高校等）を卒業した方
- ・大学等に在学期間中に奨学金等の貸付を受け、令和4年4月以降に奨学金等の償還が始まった方
- ・前年度に償還義務のある奨学金を全額償還した方
- ・償還月以前から継続して七飯町に住民登録があり、現に居住している方
- ・大学等を卒業後、町内又は近隣自治体で正規職員等として就業している方又は自営業者等 など



助成額 ▶ 上限月1万円（年間最大12万円）
※千円未満切り捨て

【七飯町内に就業の場合】

前年度償還額（利子除く）に2/3を乗じた額

【近隣自治体に就業の場合】

前年度償還額（利子除く）に1/2を乗じた額

助成期間 ▶ いずれかの奨学金等の償還が開始した月から起算して10年

申込期間 ▶ 4月10日（木）～10月31日（金）

※令和7年度に申請できるのは、令和6年度中（令和6年4月～令和7年3月）に償還した奨学金についてのみです。



七飯町
教育委員会HP

詳細につきましては、七飯町教育委員会ホームページをご覧ください。→

問い合わせ／教育総務課庶務係 ☎66-2069

七飯町体育館整備基本計画（案）のパブリックコメント実施結果のお知らせです

令和6年7月16日（火）から8月16日（金）まで実施した七飯町体育館整備基本計画（案）のパブリックコメントについて、105名の方からご意見の提出をいただきました。ご意見をお寄せいただき誠にありがとうございました。

皆様よりお寄せいただいた意見に対する町の考えの公表（回答）について、町ホームページへ掲載しているほか、役場1階住民課総合窓口、文化センター、スポーツセンター、大中山出張所、大沼出張所に設置していますのでご覧ください。



町HP

問い合わせ／教育総務課教育施設係 ☎66-2069

墓石の建立

修理・改修

クリーニング

お墓じまい

戒名・法名彫刻

道南一円対応致します
まずはご相談下さい

—お問い合わせ・お見積りは—
墓石・石碑

山本石材店 ☎(0138)42-2833

函館市宮前町28番7号（龍宝寺前）

<https://yamamotosekizai.jimdo.com>



医療法人社団

三木内科クリニック

■内科 ■泌尿器科 ■透析センター

院長 渡邊伸一郎

副院長 小野武紀

透析センター長 鈴木昭夫

日本泌尿器科学会認定
泌尿器科専門医

募 集

看護師・臨床工学技士

診療
時間

【月水金】 9:00～11:45 14:00～16:30

【火木土】 9:00～11:45（午後休診）

【休診日】 日曜・祝日・第2土曜・年末年始

透析施設につき、厚生労働省の指導により、発熱のある方は事前に連絡してください。

七飯町大中山3丁目253-6

ホームページ
medical-h.net/mikicl

65-5000



北海道日本ハムファイターズVS東北楽天ゴールデンイーグルス イースタン・リーグ公式戦 函館開催試合開始前イベント参加者募集

5月17日(土) 試合開始:13:00~・18日(日) 試合開始:12:30~

北海道日本ハムファイターズでは5月17日(土)・18日(日)にオーシャンスタジアムで開催される楽天戦の試合開始前イベントの参加者を募集します。



選手を送り出す花道の様子

対象者 ▶ 渡島・檜山管内市町にお住いの方

イベント内容 ▼

- ・練習見学 各日:100名
集合:17日(土)10時頃予定
18日(日)9時30分頃予定
- ・ベースランニング 各日:50名
集合:17日(土)12時頃予定
18日(日)11時30分頃予定
- ・選手を送り出す花道(小学生限定) 各日:20名
集合:17日(土)12時30分頃予定
18日(日)12時頃予定

申込方法 ▶ 右記のQRコード申込フォームにアクセスしてください。



申込フォーム

申込期間 ▶ 4月1日(火)~4月20日(日)

- ・イベント参加には、当日の観戦チケットが必要となります。
- ・お子様(小学生以下)は、当日自由席が無料となります。但し、観戦には、チケットが必要となります。お子様のチケットが必要な場合は、試合当日、当日券窓口にお越しください。
- ・申込みの際は、F A V (有料)アカウントもしくはFビレッジ(無料)アカウントが必要となります。
- ・練習見学、ベースランニングのお申込みは1組4名様まで
- ・花道のお申込みは1組2名様まで

当落通知 ▶ 当選者のみに締切後4月末までにメールにて送付します。

「ml.fighters.co.jp」のドメインからのメールを受信できるよう事前に設定をお願いします。集合時間等の詳細は、当選メールに記載させていただきます。

個人情報 ▶ 応募いただきました個人情報は、(株)ファイターズ スポーツ&エンターテイメントが適切に管理し、本件を含むファイターズ関連のDM・アンケート等による案内以外には利用されません。

注意事項 ▶ ・メールが受信できるよう「メルマガ配信設定」を「配信する」に設定ください。
メールをSMSで受信される場合は、内容が正しく表示されない場合があります。メールアプリでの受信設定変更もしくは、受信しやすいYahoo!メールやGmailといったフリーメールへのメールアドレス変更をご検討ください。
・球場内でファウルボールや折れたバット等により負傷された場合、応急処置はしますが、主催者・球場管理者に帰責事由がある場合を除き、その後の責任は負いかねますので、ご了承ください。

北海道日本ハムファイターズ お問い合わせフォーム →

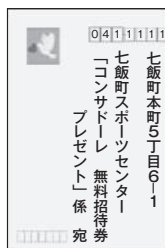


問い合わせ

2025年 北海道コンサドーレ札幌 ホームゲーム無料招待券 プレゼント!

北海道コンサドーレ札幌より、無料招待券の提供がありました。抽選で10名様に無料招待券引換券をプレゼントしますので、次のとおりご応募ください。

- 応募資格** ▶ 七飯町民であること
- 応募期限** ▶ 4月15日(火)まで ※当日消印有効
- 応募方法** ▶ 官製はがきにてご応募ください。なお、当選者は厳正なる抽選にて決定し、発表は発送をもってかえさせていただきます。



(オモテ)

①氏名
②郵便番号、住所
③電話番号

(ウラ)

【注意事項】

- ・お1人様につき1通のみとします。
- ・贈呈するのは引換券です。引換券1枚につき指定席2席分の招待券をご予約できます。なお、招待券への引換手続きは当選者様自身で行っていただきます。
- ・日程・会場変更、対外試合追加等は北海道コンサドーレ札幌ホームページで発表しますので、最新情報をご確認のうえご予約・お引き替えください。
- ・交通費等は全て当選者様のご負担です。
- ・ご応募いただいたはがきは返却しません。抽選後、責任をもって破棄させていただきます。

応募・問い合わせ/七飯町スポーツセンター ☎65-4116



パークゴルフ初心者教室の参加者を募集します

実際にパークゴルフコースに出て、基本から優しく指導します。
健康維持や運動不足解消等のためパークゴルフを始めたい方、詳しくルールが知りたい、
もう少しスコアを上げたい方など老若男女どなたでも大歓迎です。
お友達、ご夫婦、お仲間を誘って楽しくパークゴルフをしてみませんか？



- 日 時 ▶ 4月24日(木)、25日(金)
時 間 ▶ 9:30~12:00
会 場 ▶ ・あかまつ公園内パークゴルフコース・七飯町パークゴルフ場七飯コース
参 加 費 ▶ 無料 ※パークゴルフクラブ等の用具が無い場合は協会側で用意します。
定 員 ▶ 10名
申込方法 ▶ 七飯町パークゴルフ場大中山コース及び七飯コースの休憩所に設置している申込用紙に必要事項をご記入の上受付
箱へ投函ください。
申込締切 ▶ 4月20日(日)
講 師 ▶ 日本パークゴルフ協会指導員

申込・問い合わせ／七飯町パークゴルフ協会事務局 笹井 ☎070-4337-5409

ななえジュニアソフトテニスクラブの参加者を募集します

七飯町ソフトテニス協会主催のななえジュニアソフトテニスクラブ(通称:ななえjrクラブ)では参加者を募集しています。

- 募集対象 ▶ ・七重小学校 3年生～
・七飯中学校 1年生～ ※在住以外の児童・生徒は要相談
練習時間 ▶ 5月～10月(町民テニスコート) 火曜日・木曜日:15:30~17:30
土曜日:9:00~12:00
11月～4月(大中山地域体育館) 水曜日:16:30~18:30
会 費 ▶ ・夏季:2,000円/月・冬季:800円/月



申込・問い合わせ／七飯町ソフトテニス協会 福島 章博 ☎090-2053-4148

ちびっこサッカー教室の参加者を募集します

みんなでサッカーをしてみませんか？まずはボールに慣れて楽しむ事から始めます。天然芝グラウンド『トルナーレ』で、思
いっきり遊びましょう！お友だちもたくさんできます。

- 日 時 ▶ 5月10日(土)、24日(土)、6月7日(土)、21日(土) (全4回)
時 間 ▶ 10:00~11:30
場 所 ▶ トルナーレ(東大沼多目的グラウンド)
対 象 ▶ 保育園・幼稚園年長～小学2年生
参 加 費 ▶ 1,200円
主催/講師 ▶ 七飯町サッカー協会
申込方法 ▶ 下記まで電話にてご連絡ください。
申込締切 ▶ 5月8日(木)
定 員 ▶ 30名(先着順)

※雨天の場合は中止となります。当日午前9時以降にスポーツ
センターへお問い合わせください。



申込・問い合わせ／七飯町スポーツセンター(申込用紙は窓口には配置してあります) ☎65-4116

バードカービング教室・春

～木材を彫り、色付けして野鳥の彫刻を作ります～



大沼国定公園に位置する
自然豊かな多目的空間

- 日 程** ▶ 各クラス全6回（開講日等は下記参照）
講 師 ▶ 三浦 薫 氏（高等学校元美術教師）
受 講 料 ▶ 一般：5,000円 当協会賛助会員：4,500円（基本材料費込）
定 員 ▶ 各クラス10名
申込方法 ▶ 電話又はメールでお申し込みください。
 メールの場合は返信をもって参加受付としますので、返信がない場合は再度ご連絡ください。
申込期限 ▶ 5月6日（火） ※定員になり次第締切
持 ち 物 ▶ 切り出しナイフ（小刀）、彫刻刀セット（5本程度）、筆記用具、ラジオペンチ、面相筆
 ※道具をお持ちでない方には貸出できますのでお申し込み時にお知らせください。
制 作 物 ▶ 初めの方はシジュウカラを制作します。参加が2回目以降の方は、18種からお好きな鳥を選び制作します。
 （使用する木材の大きさ・種類によって追加材料費あり。選べる鳥の種類についてはお問い合わせください。）

申込番号	開講日	時間	会場	日程
①	毎週火曜日	13:00～16:00	大沼国際セミナーハウス	5/13～6/17
②	毎週金曜日			5/16～6/19

主催・申込・問い合わせ／一般財団法人北海道大沼国際交流協会<北海道大沼国際セミナーハウス内>
 ☎67-3950（受付時間9:00～17:00）✉ onuma-seminar@rouge.plala.or.jp

Rakuten Car

R POINT 貯まる!

軽自動車 N-BOX・タント
ハスラー・アルト
ミライース他

39,800円

※詳しくはお気軽にスタッフ又はカウンター迄!お電話でのご予約もOK!

ネットで車検予約&実施で 2,000ポイント プレゼント!

2024

**Rakuten Car
車検アワード
受賞店**

Award2024 受賞店

北海道エリア

総合評価
において
2位受賞

道南エリア第1位!
(函館エリア近郊)

3年連続受賞しました!

※口コミ評価★4.8(129件)
口コミは2025年2月現在のものです。

お見積り! →
ご予約は! →
こちらから →

法定24ヵ月点検付き! 車検はお任せ下さい!

セルフ赤松街道SS 株式会社 中川石油

亀田郡七飯町大川 1丁目7-24 営業時間6:00～24:00

<https://nakagawa-oil.co.jp/>

☎0138-65-3333



令和7年度 会計年度任用職員（学童保育）を 募集しています

町では、次のとおり会計年度任用職員を募集しています。

詳細については、町ホームページに掲載している募集要項をご参照ください。



町HP



募集職種 ▶ 放課後児童支援員補助員（時間給）

応募要件 ▶ 高校卒業以上の方

※保育士、教諭等の資格があれば尚可

業務内容 ▶ 学童保育業務（子どもの健康管理、安全の確保、学習活動への援助、遊びへの支援）に従事

業務場所 ▶ 町内学童保育クラブ4か所（大中山・本町・藤城・峠下）のいずれか

※応募者による就労場所の選択はできません。

採用人数 ▶ 若干名（採用人数が予定人数に達した時点で受付を終了します。）

応募方法 ▶ 履歴書（市販のもの）を郵送又は持参してください。

※1 提出された履歴書は返却しません。

※2 宛名は子育て支援課子育て支援係宛としてください。

選考方法及び試験日時 ▶ 面接試験

※履歴書受付後、試験日をご連絡します。

雇用期間 ▶ 令和8年3月31日まで

申込・問い合わせ／子育て支援課子育て支援係（七飯町保健センター内） ☎66-2521

あなたやご家族の身にいつ起こるかわからない！自転車人身事故の損害賠償

自転車は幼児から高齢者まで様々な世代が手軽に利用できる交通手段ですが、特に最近では、日常の移動のほか、節約や健康意識の高まりなどを受けて利用が拡大しています。

しかし、その利用拡大に伴い、交通ルールを守らない危険な走行をする自転車利用者も見受けられます。

その中で、今回は自転車人身事故の損害賠償について考えてみましょう。

近年、発生した自転車人身事故の賠償事例

事例1 賠償金約9,400万円

男子高校生（当時17歳）が夜間に無灯火で走行中、警察官の職務質問の際に逃走。逃走した男子高校生を先回りして止めようと、前方で待ち構えていた警察官と衝突。転倒した警察官はびまん性脳挫傷などで約2か月後に死亡した。（高知地方裁判所、令和2年2月4日判決）

事例2 賠償金約9,500万円

男子小学生（当時11歳）が夜間、帰宅途中に自転車で走行中、歩道と車道の区別のない道路において、歩行中の女性（62歳）と正面衝突。女性は頭蓋骨骨折等の傷害を負い、意識が戻らない状態となった。（神戸地方裁判所、平成25年7月4日判決）

自動車を所有されている方は自賠責保険のほか、損害保険会社が取り扱う保険に加入している方が大半だと思いますので、事故を起こしても自身で賠償金を支払うケースはほとんどないと思いますが、自転車人身事故については年齢に関わらず賠償義務が生じ、金額も高額化しています。

近年は様々な損害保険会社でも自転車に関する保険を取り扱っており、北海道のホームページでは自転車損害賠償保険を取り扱っている損害保険会社を紹介しています。

安全運転を心がけ交通事故を起こさないことが前提ですが、これを機会に一度、現在加入している損害保険会社に相談してみるなど、ご自身やご家族の自転車保険加入について考えてみるのはいかがでしょうか。



北海道HP

問い合わせ／住民課交通防犯係 ☎65-2512



DV被害者に対する相談窓口はこちら

国、地方公共団体、民間団体を問わず、DVに悩んでいる方が相談できる窓口が開設されています。DVの被害にあっている方はもちろん、地域や近所でDVの被害を見たり聞いたりした場合もお知らせください。

相談窓口	連絡先電話番号	時間等
DV相談ナビ ※道内からの電話は、北海道立女性相談援助センターにつながります。	#8008	※道内からの電話相談時間は、北海道立女性相談援助センターと同じです。
DV相談+ (プラス) ※内閣府が設置しており、チャットでも相談を受け付けています。英語、中国語、韓国語等10か国語に対応しています。	0120-279-889 チャットは右記のQRコードからご利用ください。	電話は24時間受付 チャットは12:00~22:00
北海道立女性相談援助センター	011-666-9955	9:00~17:00、17:30~20:00 (平日) 9:00~18:00 (年末年始を除く土日祝日)
配偶者暴力相談支援センター (北海道渡島総合振興局保健環境部社会福祉課内)	47-5789	9:00~17:00 (平日)
NPO法人 ウィメンズネット函館	33-2110	10:00~17:00 (平日)
北海道警察函館方面本部警察相談センター	#9110 (緊急時は110番へ)	24時間対応
女性の権利ホットライン (函館地方法務局)	0570-070-810	8:30~17:15 (平日)
生活就労サポートセンターおしま	22-0220	9:00~17:00 (平日)
七飯町社会福祉協議会	65-2067	8:30~17:15 (平日)
七飯町福祉課地域福祉係 ※生活困窮などに関すること	65-2514	8:30~17:15 (平日)
七飯町政策推進課地域活性化係 ※相談内容などを考慮し、関係部署と連携します。	65-5792	8:30~17:15 (平日)

－ DV (ドメスティック・バイオレンス) とは? －

「ドメスティック・バイオレンス」とは英語の「domestic violence」をカタカナで表記したもので、略して「DV」と呼ばれることもあります。「ドメスティック・バイオレンス」の用語については、明確な定義はありませんが、日本では「配偶者や恋人など親密な関係にある又はあった者から振るわれる暴力」という意味で使用されることが多く、配偶者からの暴力を防止し、被害者の保護等を図ることを目的として制定された「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」は、「DV防止法」と呼ばれることもあります。身体的な暴力だけでなく、怒鳴る、脅す、電話や外出を制限する、生活費を渡さないなど、言葉によるものや自由を奪うことも暴力にあたります。



問い合わせ / 政策推進課地域活性化係 ☎65-5792

建設工事等入札結果の公表

発注担当課	入札執行年月日	工事名又は委託業務名	請負業者名	契約金額(税込)	予定価格(税込)	落札比率	参加業者数	完成又は委託期限
上下水道課	令和7年 2月27日	本町地区老朽管布設替その2工事【継続費】	(株)鈴木事業所	34,210,000円	35,992,000円	95.0%	3社	令和7年 7月31日
	令和7年 2月27日	大川地区老朽管布設替その2工事【継続費】	(株)久慈製作所	21,989,000円	23,199,000円	94.8%	4社	令和7年 7月 7日

◆入札結果(R7.1契約分(R7.3広報未掲載分))

発注担当課	入札執行年月日	工事名又は委託業務名	請負業者名	契約金額(税込)	予定価格(税込)	落札比率	参加業者数	完成又は委託期限
上下水道課	令和7年 1月21日	令和7年度検満取替用水道メーター(債務負担行為分)	(株)大洋	44,330,000円	45,694,000円	97.0%	3社	令和7年 7月31日



通勤、通学等生活圏のハザードマップも 確認しましょう

新年度が始まり、通勤・通学先が変わった方などは、その地域の防災ハザードマップの確認をしてください。ハザードマップは各市町村のホームページから閲覧ができます。特に通勤・通学先が沿岸部や河川の近く、もしくはそのような地域を通る場合は、津波を含めた水害に関するリスクを確認し、災害時の対応（災害情報の入手方法、家族との連絡手段、避難の方法）を考えてください。

加えて、七飯町の防災ハザードマップも改めて確認をしてください。地震に関してはどこにいても避けることのできない災害ですが、まずは家の中で被害に遭わないよう、家具が倒れない、落下しない対策をするなど安全化を図ってください。

また、災害時は役場が発信する情報を取得して、避難行動等の状況判断をする必要があります。防災行政無線の戸別受信機（希望者には無償貸出をしています）、公式LINEやくらしの情報アプリ等を積極的に活用してください。

質問などはお気軽に情報防災課へお問合せください。

くらしの情報アプリ

● 七飯町くらしの情報 ●

◆ 緊急情報 ◆ 重要なお知らせ

◆ 防災情報 ◆ ごみ収集日

◆ 子育て情報 ◆ 子どもの健診・相談

◆ その他のお知らせ ◆ イベント情報

七飯町ウェブサイト | 利用者設定 | このアプリについて

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

町公式LINE

今日

09:40 資源ごみの収集いつだったかなあ

09:41 ごみ収集の前日に通知がくる「七飯町くらしの情報アプリ」が便利ですご利用ください

09:43 使ってみようかな

09:43 防災情報や町からのお知らせもプッシュ通知で受け取れます！

09:44 ぜひQRコードからダウンロードしてください！

アカウント情報
ID : @nanaetown

問い合わせ／情報防災課防災車両係 ☎65-5797

スタッフ募集

【正社員】

電気工事・家電取付スタッフ

一般家庭における各種家電の取付、道南エリアでの各種電気工事をおこなって頂きます。

資格…要普通免許※マニュアル免許尚可
時間…8:30～18:00(休憩1.5H)

休日…土日祝 休暇…GW・お盆・年末年始
給与…月190,000円～※資格経験考慮有

未経験OK!

相談、質問もお気軽にどうぞ

【アルバイト】

ホール管理スタッフ

七飯町文化センター(七飯町本町6丁目1-2)での勤務になります。舞台裏方のお仕事です。(週1・2日～ ※シフトによる)

時間…8:30～17:30(休憩1H)
給与…時給1,010円～※経験考慮有

興味のある方まずはお電話ください。委細面談。

(株)ワタナベ電器 ☎0138-67-2250

大沼町817-4 | ワタナベ電器 大沼 | 検索



医療法人社団 望ヶ丘医院

理事長 田中 慈雄
(放射線科専門医)

院長 藤崎 志保子
(小児科専門医)

【診療科】 小児科・内科・放射線診断科

介護医療院 望ヶ丘医院/デイサービス のぞみがおか/居宅支援事業所

【随時体験通所受付中! お気軽にお電話下さい。】

〒041-1122 七飯町大川三丁目5番28号
☎0138-65-8111(代)

望ヶ丘医院HP(URL) <http://www.nozomi.me>





巡回連絡活動にご理解ご協力をお願いします

七飯交番からの
お知らせ

巡回連絡活動とは、管内を担当する警察官が、各ご家庭、事業所などを訪問し、住民の皆様の困りごとや意見・要望を伺い、地域の様々な問題点を解消又は軽減することを目的とする活動です。

また、訪問の際、管内の治安維持のために、身近な犯罪の予防や事故防止に役立つ情報を、併せてお知らせしています。

巡回連絡の具体的な活動として・・・

1. 防犯指導

お住まいの地域の犯罪発生状況、交通事故発生状況などの情報提供を行うとともに、各種犯罪・事故発生時の措置や、被害の防止方法、特に、特殊詐欺などの最新の犯罪手口を紹介し、防犯指導を実施しています。

2. 意見・要望の聴取

警察官が、住民の皆様と面接し、お困りごとや意見・要望を伺い、不安の解消や、安全で平穏な生活を確保するために必要と認められる連絡を行います。

3. 災害・非常時の際の連絡先聴取

事件・事故、災害などが発生した際に、身元の確認やご家族・ご親族と連絡を取るための手段として、非常時の連絡先を伺っています。

この非常時の連絡先は、先の能登半島地震、東日本大震災にも役立てられ、また、高齢者の安否確認、迷子の保護等の際にも活用されています。

以上の活動を行っておりますが、警察官をかたる犯罪も横行しております。

警察官が皆様のご家庭などを訪問した際、本物の警察官か不安に感じた際は、最寄りの交番・駐在所、または警察署までご連絡下さい。

犯罪や事故のない安心して暮らせる北海道の実現のため、巡回連絡活動にご理解・ご協力をお願いします。

問い合わせ／函館中央警察署 ☎54-0110
函館中央警察署七飯交番 ☎65-2017

交通事故発生件数

	2/1～2/28	累計（前年比）
発生	2件	3件（-4）
負傷者	4名	4名（-3）
死亡	0名	1名（+1）

【交通事故ゼロ日数】 2月28日現在 45日
「春の全国交通安全運動」が4月6日（日）から15日（火）までの10日間実施されます。

防衛省・自衛隊からのお知らせです

防衛省・自衛隊は、令和7年度自衛官候補生及び一般曹候補生の採用試験を下記の日程で行います。

募集種目	一般曹候補生	自衛官候補生
受験資格	18歳以上33歳未満の方	
受付期限	3月1日(土)～5月7日(水)	年間を通じて行っています。
試験日	【1次試験】 5月17日(土)～5月25日(日) 【2次試験】 6月19日(木)～6月21日(土) ※いずれか1日	【試験】 4月17日(木)～4月20日(日) 5月22日(木)～5月24日(土) 6月19日(木)～6月21日(土) ※いずれか1日
合格発表	【1次合格】6月5日(木) 【最終合格】7月31日(木)	後日お知らせします。
問い合わせ	自衛隊函館地方協力本部 函館地区隊 ☎53-6241 メールでの資料請求は ☒ : recruit1-hakodate@pco.mod.go.jp	





町内会への加入について


七飯町の各町内会では、住民の方が協力し合って住みよい生活環境をつくり、地域福祉の向上と親睦交流を図ることを目的として、様々な活動をしています。町内会に未加入の場合は、是非ご加入くださるようお願いいたします。

役場や出張所では転入手続きの際、転入先の町内会名と連絡先をお知らせしていますが、ご自分がお住まいの地域の町内会がわからない場合は、下記までお問い合わせください。

なお、町内会員の皆様が納めていただいている会費は、町内会の各種活動をはじめ、皆様が日常利用するごみステーションの設置・補修などに使われています。また、外灯組合もしくは町内会に納めていただいている外灯料は地域の防犯灯・街路灯の電気料金の支払いなどに使われています。



問い合わせ／七飯町町内会連合会事務局（七飯町社会福祉協議会） ☎65-2067
七飯町政策推進課地域活性化係 ☎65-5792



受賞おめでとうございます

第26回 全国果樹技術・経営コンクール
中央果実協会理事長賞

宮後 英子 氏

今月の無料相談・説明会・講座

相談種類	開催日	時間	会場	連絡先
人権困りごと心配ごと相談	4/14(月)	13:00~15:00	七飯町文化センター	総務課 ☎65-5791
定例行政相談	4/8(火)、22(火)	10:00~12:00	七飯町文化センター	総務課 ☎65-5791
定例法律相談（事前予約制）	4/28(月)	13:00~16:00	七飯町文化センター	函館弁護士会 ☎41-0232
ひきこもり家族交流会	4/4(金)	10:00~12:00	七飯町社会福祉協議会	同左 ☎65-2067
ひきこもり相談会	4/16(水)	10:00~12:00	七飯町社会福祉協議会	同左 ☎65-2067
ひとり親及び寡婦相談（予約優先） ※離婚検討中の方も可	5/8(木)	13:30~16:00	七飯町保健センター	子育て支援課 ☎66-2521
講座	開催日	時間	会場	連絡先
スマホ教室 ※詳細および参加申込は、 右記までお電話ください。	4/3、17(木)	2部制 1部 10:00~11:00	七飯町文化センター	ドコモショップ イオン上磯店 ☎50-8333 協力：情報防災課
	4/8、22(火)	2部 11:00~12:00	大川コミュニティセンター	



ご寄付・ご寄贈 ありがとうございます

寄 付 者

- ・七中42年卒業生一同 様
- ・光現寺 寒修行者一同 様

寄 付 先

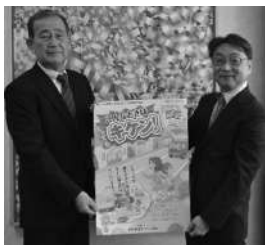
- ・七飯町社会福祉協議会

寄 贈 者

- ・一般社団法人函館地区トラック協会 様

寄 贈 品

- ・交通安全の花の種 1,500袋
(町立各小学校及び義務教育学校前期課程へ)



寄 贈 者

- ・株式会社 羽衣運輸 様

寄 贈 品

- ・防犯ブザー 208個
(町立各小学校及び義務教育学校の入学児童へ)



寄 贈 者

- ・ななえミミズク会 様

寄 贈 品

- ・連絡袋 220袋
(町立各小学校及び義務教育学校の入学児童へ)



【正社員、契約社員募集】(観光バスドライバー)

【正社員募集】(整備士)

★ 業務内容	貸切観光バス	弊社認証整備工場にて 自動車の点検・整備・修理
★ 資 格	大型2種免許・経験不問	3級整備士・2級整備士
★ 給 与	【総支給額】¥300,000 (内訳)・基本給¥190,000 ・固定残業代¥110,000 *通勤手当 *経験者考慮 *委細面談	【総支給額】¥250,000~¥350,000 (内訳)・基本給¥170,000 ・職務手当¥10,000~20,000 ・固定残業代¥70,000~160,000 *通勤手当 *経験者考慮 *委細面談
★ 勤務時間	6:00~22:00 シフトにより1日8時間以内(週40時間以内の勤務)	9:00~18:00 (週40時間以内の勤務)
★ 休 日	非定例日:月4日以上	非定例日:週2回
★ 勤 務 先	亀田郡七飯町字大沼町278-6 (有)大沼交通	亀田郡七飯町字大沼町278-6 (有)大沼交通
★ 待 遇	車通勤可、雇用、労災、社保完備、制服貸与	車通勤可、雇用、労災、社保完備
★ 応募方法	電話連絡の上、履歴書持参委細面談。	電話連絡の上、履歴書持参委細面談。

【契約社員募集】(スクールバスドライバー)

【正社員調理師】(ポロト館大沼展望閣店)

★ 業務内容	①スクールバス ②路線バス	調理師
★ 資 格	大型2種免許・経験不問	調理師免許
★ 給 与	時給 ¥1,050~ *通勤手当 *経験者考慮 *委細面談	月給 ¥270,000~¥350,000 *通勤手当 *経験者考慮 *委細面談
★ 勤務時間	6:00~19:00 シフトにより1日8時間以内(週40時間以内の勤務)	5:30~15:00のうち実働6時間40分
★ 休 日	非定例日:月6日以上	非定例日:月6日以上
★ 勤 務 先	亀田郡七飯町字大沼町278-6 (有)大沼交通	亀田郡七飯町字大沼町1023-17 ポロト館大沼展望閣店
★ 待 遇	車通勤可、雇用、労災、社保完備、制服貸与	車通勤可、雇用、労災、社保、応談
★ 応募方法	電話連絡の上、履歴書持参委細面談。	電話連絡の上、履歴書持参委細面談。
★ 連絡先	有限会社 大沼交通 (亀田郡七飯町字大沼町278-6) TEL 0138-67-3500(木田)	



国勢調査2025

調査員を募集しています

七飯町民の方で責任をもって調査業務を遂行できる20歳以上の方を募集します。

調査期間 ▶ 8月中旬頃から11月中旬頃まで
(月に5～10日程度1～2時間勤務)

報酬 ▶ 30,000円～140,000円(担当件数と調査区によって異なります。)

※調査は、家事や本業の合間等、ご自身のペースで行うことができます。国勢調査以外にも統計調査は毎年違う形で実施されていますが、調査員を務められている方はダブルワークの方が殆どですので、ご興味ある方は下記までご連絡ください。

会計年度任用職員募集します

町では、次のとおり会計年度任用職員を募集しています。詳細については、下記をご覧のうえお問い合わせください。

応募要件 ▶ パソコン入力の出来る方

業務内容 ▶ 国勢調査準備事務に従事

業務場所 ▶ 七飯町役場

採用人数 ▶ 1名

応募方法 ▶ 履歴書(市販のもの)を郵送又は持参してください。

※提出された履歴書は返却しません。

選考方法及試験日時 ▶ 面接試験 ※履歴書受付後、試験日をご連絡します。

雇用期間 ▶ 6月1日から8月31日まで

申込・問い合わせ/政策推進課広報統計係 ☎65-5792

企業版 ふるさと納税

～心より御礼申し上げます～

町外に本社のある事業者様から、企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)として、地方創生に関する町の取組にご寄付いただきました。

つくる人を幸せに、食べる人を笑顔に



ホクレン農業協同組合連合会(札幌市)

寄附金額: 100万円

七飯町歴史館企画展

「広告」～その史料的価値を見出す～ が開催中です

新聞や雑誌などに掲載された広告や、商品としての道具などを紹介しながら、当時の世相を振り返ることを目的に企画しました。皆様のお越しをお待ちしています。

開催期間 ▶ 5月25日(日)まで

会場 ▶ 七飯町歴史館 企画展示室

開館時間 ▶ 9:00～17:00

休館日 ▶ 毎週月曜日(5月5日(月・祝)を除く)、5月7日(水)

観覧料 ▶ 無料



歴史館HP

問い合わせ/七飯町歴史館 ☎66-2181



北海道七飯高等学校写真部 1年 平野 愛佳さんの表紙コメント

この表紙のタイトルは「春のきいろ」です。春の花といえば思い浮かぶのは桜かも知れませんが、七飯高校の周りにも桜並木があり、春になると美しい花を咲かせますが、今回はたんぽぽを主役にしてみました。

桜の木とは違い小さいですが、皆様もぜひこの春にたんぽぽを見つけてみてください。



お知らせ

北陸銀行での窓口納付は
取り次ぎ手数料が発生します

4月1日から、北陸銀行の窓口において納税・納入通知書により町税や使用料等を納付される場合は、別途、取り次ぎ手数料が発生します（地方税統一QRコードを利用した納付は除きます）。
なお、口座振替は、引き続き手数料の負担なしでご利用いただけます。
※注意事項
お手持ちの納税・納入通知書裏面等に「納付場所」として記載されている場合でも、4月1日以降に北陸銀行の窓口で納付される場合は、手数料が発生しますのでご注意ください。

☎会計課会計係 65-5946

七飯町さくら共同作業所の
移転のお知らせ

当施設について4月1日より移転します。今後も障がいを持った方をはじめ、様々な方と共に、名刺からポスターまで幅広い印刷業務やビーズ等の手工芸品作りなど、誰もが集える作業に取り組んでまいります。

▼移転先住所

七飯町鳴川5丁目348-13
(ほぼろ館敷地内)
☎83-2828



固定資産税(土地・家屋)
名寄帳兼課税台帳の閲覧・
交付手数料について

所有する固定資産の物件に係る評価額や課税額等、固定資産課税台帳と同一の明細を記載した「固定資産税(土地・家屋)名寄帳兼課税台帳」の閲覧又は交付の手数料について、4月1日申請受付分から有料となり、1件(1所有者につき)300円の手数料をご負担いただきます。町民の皆様のご理解・協力をお願いします。
なお、土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧をすることができ、縦覧期間中に「固定資産税(土地・家屋)名寄帳兼課税台帳」を閲覧する場合のみ、手数料は無料です。

☎税務課課税係 65-2515

令和7年度 土地・家屋
価格等縦覧帳簿の縦覧期間

固定資産税納税者の方に対し、土地価格等縦覧帳簿及び家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を行います。

▼実施期間 / 4月1日(火)～6月2日(月)

(土日・祝日は除く)

▼縦覧場所 / 税務課課税係(1階⑤番窓口) 縦覧できる方

①納税者及び同居親族②納税者の相続人③納税管理人④納税者の代理人

▼持参するもの

- ・本人確認できる書類(運転免許証、健康保険証など)
- ※右記②～④の方の場合は、さらに左記の書類が必要になります。
- ・相続人 / 戸籍謄本等相続人であることが確認できる書類
- ・代理人 / 納税者からの委任状(任意様式)
- ・法人 / 委任状又は社員証

☎税務課課税係 65-2515

令和7年度創業バックアップ
助成金の公募について

新たに起業化に取り組む方や創業後5年以内の方の事業計画のうち、優秀な計画を審査により認定し、事業経費の一部を助成する「創業バックアップ助成金」を令和7年4月1日から公益財団法人函館地域産業振興財団において公募します。

▼募集期間 / 4月1日(火)～5月15日(木)

▼説明会

- ・日時 4月11日(金) 午後6時
- ・会場 北海道立工業技術センター会議室(函館市桔梗町379番地)

▼対象者 / 函館地域(函館市、北斗市及び七飯町)に事業拠点を設ける新たに創業する者または創業5年以内の者(若者枠は35歳未満の者)

▼助成金額

- ・一般枠 500万円(助成率10/10、1件あたりの上限額)
- ・若者枠 100万円(助成率10/10、1件あたりの上限額)

※審査結果に応じて、各自自治体の予算内で助成します。また、審査結果により助成金額が申請額を下回ることがあります。

▼対象事業 / 製品やサービス等に優位性(新規性、創意性、強みなど)があるもの

▼対象経費

- ・事業開始経費 開業手続経費、設備・備品購入費、工事費、使用料賃借料
- ・事業実施経費 旅費、従業員人件費、原材料費、委託経費、広告宣伝費、専門家指導費、その他財団が必要と認められる経費

☎(公財) 函館地域産業振興財団 34-2561

日常生活に必要な **外出** をお手伝い

ご利用できる方

- ・肢体不自由な方
- ・車椅子を利用の方
- ・要介護認定を受けている方
- ・通院や買い物等
- ・上記以外もご相談下さい。

料金

- ・初乗り 600円(1.313*まで)
- ・加算 100円(302m毎)
- ・迎車 500円
- 病院や買い物などの付き添いも承っています。(予約制) 1時間 1,500円

ふらっと介護タクシー 090-9083-1084
(高藤、平賀)七飯町大川5丁目11-2

社会福祉法人 聖樹の杜

・認定こども園七飯ほんちよう保育園
・児童発達支援センター にじのはし
・児童発達支援センター にじのおと
・放課後等デイサービス にじのもり

プリント・刺しゅう加工でオリジナルグッズ
製作いたします

1枚から注文可能! 粗品タオル、オリジナルコースター、ユニフォーム、イベントTシャツ、チームTシャツ、トートバッグetc.

多機能型事業所 ◇自立訓練(生活訓練) ◇就労継続支援B型

eワークフォレスト

〒041-1112 七飯町鳴川3丁目15番1号
Tel: 0138-76-1412 FAX: 0138-76-4739 Mail: e-workforest@sej.or.jp



地域サロン・まつぼっくりの会

テーマ「春を迎えて」

▼座長／日本医師会健康スポーツ医
大村和久氏

▼日時／4月19日(土)午後1時～午後2時

▼会場／天然温泉ゆうひの館
まつぼっくり

▼会費／200円(お茶菓子代、資料代)

▼参加者／どなたでも参加できます

▼主催／NPO法人地域介護医療支援機構
N.A.O.みちくさ

▼後援／七飯町、七飯町社会福祉協議会

☎天然温泉ゆうひの館 ☎64-1126

町有光ファイバケーブル等 設備一式の民間譲渡について

町では、町民の皆様様に高速インターネット環境を提供するために、平成21年度より大沼、藤城、峠下地区に光ファイバケーブル等設備一式を整備してまいりましたが、より一層の安定的なブロードバンドサービスの提供を図るため、令和7年4月1日に当該設備一式を東日本電信電話株式会社(NTT東日本)に譲渡しました。なお、現在光インターネットサービスをご利用中の皆様は、新たな手続等は必要なく、また料金やサービス内容も変わらず、そのまま継続してサービスをご利用できます。

故障等のお問い合わせも、ご利用中の光インターネットサービス事業者へご連絡ください。

☎情報防災課情報管理係 ☎65-5797

令和7年度採用 公立はこだて未来大学 一般事務職員

令和7年10月採用予定の職員を募集します。

▼受験資格／平成2年4月2日以降生まれの方で高卒以上要普通自動車免許

▼採用予定人数／若干名

▼申込方法／大学ホームページからダウンロードした申込書に必要事項を明記し、申込フォームへアップロードしてください。

▼申込期限／5月9日(金)午後5時

▼第1次試験／5月16日(金)～6月1日(日)
※選択制(オンライン可)

▼申込・問い合わせ

公立はこだて未来大学企画総務課
☎34-6448

七飯町行政相談委員の紹介

令和7年4月1日付で、片山正史氏、瀬戸秀幸氏が総務大臣から行政相談委員に再委嘱されました。

☎総務課総務係 ☎65-5791

作業に興味はありませんか？ 農作業パート従業員を 募集しています

町内の農家さんではパート従業員を募集しています。町ではJA新はこだて七飯営農センターと連携し円滑なご紹介ができますので、左記までお問い合わせください。

なお、勤務条件等は各農家さんにより異なります。また、主な作業内容は、町ホームページでもご確認いただけます。

☎農林水産課農水振興係

☎65-5793



町HP

七飯町地球温暖化対策実行計画 (区域施策編)作成に係る 意見募集結果

令和6年12月16日から令和7年1月17日までの期間に実施した七飯町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の作成に向けた意見募集について、2件の意見提出がありました。

提出された意見内容と意見に関する町の考え方については、次の閲覧方法でご確認ください。

▼閲覧方法

・役場1階環境生活課

・七飯町大沼ネイチャーセンター

・大中山出張所

・大沼出張所

・七飯町ホームページ

☎環境生活課自然環境係 ☎67-5855



町HP

大中山中学生在「ガラナ」の オリジナルラベルを作成しました

町内の飲料メーカー「小原」さんの看板商品「コアップガラナ」のオリジナルラベルを大中山中学生の3年生が授業で作成し、その中から同社の社員が審査し、優秀賞に選出された商品が披露されました。

オリジナルラベルの「コアップガラナ」1,200本を作成し「小原」さんから大中山中学校へ寄贈されました。



補聴器専門店

自宅訪問可 (障害者総合支援法補聴器取扱店)

ご相談ください

**補聴器のこと
きこえのこと**

ご購入前には試聴貸出(無料)を行っています
店舗には「補聴器認定技能者」在籍しております

営業時間 / 9時～17時 店休日 / 日曜・月曜・祝日

Audika 函館店
函館市本町 12-2 太陽生命ビル1階 ☎0138-33-7500

広告募集

町広報誌1回 11,000円～(税抜)

問い合わせ/財政課財政係 ☎0138-83-1515

役…役場 文…文化センター 口…大中山コモン 沼…大沼多目的会館 山…大中山多世代交流地域センター
 婦…大沼婦人会館 歴…歴史館 区…スポーツセンター ト…トルナーレ あ…あかまつ公園(七飯総合公園)
 保…保健センター 本…本町子育て支援センター 大…大中山子育て支援センター 休…休日当番医
 ※本・大のイベント及びちびっこ広場について詳しくは p.17 をご確認ください。

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
		1 赤口	2 先勝 ☎ サロン自由開放 ☎ わくわくルーム ☎ すくすくルーム	3 友引 ☎ サロン自由開放 ☎ すくすくルーム ☎ 乳児健診 12:00~12:45	4 先負 ☎ わくわくルーム	5 仏滅
6 大安 ☎ 望ヶ丘医院 ☎65-8111(七飯) 9:00~15:00 ・春の全国交通安全運動(~4月15日) 【p.30参照】	7 赤口 ☎ ちびっこ広場 ☎ サロン自由開放 ☎ サロン自由開放	8 先勝 ☎ 行政相談 10:00~12:00	9 友引 ☎ サロン自由開放 ☎ わくわくルーム ☎ すくすくルーム	10 先負 ☎ サロン自由開放 ☎ すくすくルーム	11 仏滅 ☎ わくわくルーム	12 大安 ☎ ノルディックウォーキング体験会 10:00~
13 赤口 ☎ 海老沢医院 ☎73-2135(北斗) 9:00~15:00	14 先勝 ☎ ちびっこ広場 ☎ サロン自由開放 ☎ サロン自由開放 ☎ 人権困りごと心配ごと相談 13:00~15:00	15 友引 ☎ 3歳児健診 12:00~12:45	16 先負 ☎ サロン自由開放 ☎ わくわくルーム ☎ すくすくルーム	17 仏滅 ☎ サロン自由開放 ☎ すくすくルーム ☎ 離乳食教室(初期食)予約制 10:15~11:30	18 大安 ☎ わくわくルーム	19 赤口
20 先勝 ☎ おおきた内科胃腸科医院 ☎49-5720(北斗) 9:00~15:00 ☎ 氣志團 全国ホールGIGツアー2025「シン・氣志團現象」17:00開演	21 友引 ☎ ちびっこ広場 ☎ サロン自由開放 ☎ サロン自由開放	22 先負 ・子育て講座「消防署見学」 10:00~11:30 ☎ 行政相談 10:00~12:00	23 仏滅 ☎ サロン自由開放 ☎ わくわくルーム ☎ すくすくルーム ☎ 乳児健診 12:00~12:45	24 大安 ☎ サロン自由開放 ☎ すくすくルーム	25 赤口 ☎ わくわくルーム	26 先勝 ☎ ジュニア探検クラブ 9:30~14:00
27 友引 ☎ ななえ新病院 ☎65-2525(七飯) 9:00~15:00 ☎ あそんでSUNDAYパバ 10:00~11:30	28 仏滅 ☎ ちびっこ広場 ☎ サロン自由開放 ☎ サロン自由開放 ☎ 法律相談 13:00~16:00	29 大安 ☎ ほくと小児クリニック ☎48-1711(北斗) 9:00~15:00 ・第72回大沼湖畔駅伝競走大会 8:10~(開会式) 9:00~(競技開始)	30 赤口 ☎ サロン自由開放 ☎ わくわくルーム ☎ すくすくルーム ・税金・年金等の納付期限【下記参照】	5/1 先勝 ☎ サロン自由開放 ☎ すくすくルーム	2 友引 ☎ わくわくルーム	3 先負 ☎ 松倉整形外科クリニック ☎65-0151(七飯) 9:00~15:00
4 仏滅 ☎ 増田クリニック ☎77-8105(北斗) 9:00~15:00	5 大安 ☎ 宮村内科医院 ☎65-5151(七飯) 9:00~15:00	6 赤口 ☎ 北斗耳鼻咽喉科クリニック ☎74-3387(北斗) 9:00~15:00	7 先勝 ☎ サロン自由開放 ☎ わくわくルーム ☎ すくすくルーム			

■健康相談は、保健センター ☎66-2511へ
 ■介護に関する相談は、地域包括支援センター ☎66-2488へ
 ■困りごと・心配ごと相談、行政相談は総務課 ☎65-5791へ
 ■文化センターのご利用は、 ☎66-2066へ
 ■スポーツセンターのご利用は、 ☎65-4116へ

いつでも話を聞こう
 24時間 子供SOSダイヤル
 ナヤミイオウ
 フリーダイヤル **0120-0-78310**
 *全国共通のダイヤルです

DVのお悩み、24時間受付
 ひとりで抱えていませんか?
 DV相談ナビ DV相談+人
 #8008 ☎0120-279-889

「FMいるか」ラジオ番組
町政だより<七飯町>
 ~ 今月の放送予定 ~
 4月4日(金) [両日] ① 8:40 ~ 8:45
 4月18日(金) ② 17:46 ~ 17:51

七飯町の情報を、各種SNSで発信しています

町公式アプリ Facebook X(旧Twitter) YouTube Instagram LINE

●町章
 七つの輪は、緑色で豊かさを示し、各集落が円く、しかも、固く団結し永く発展することを象徴している。

■表紙の広報ななえの文字は、特産品の「りんご」をイメージした文字です。■「広報ななえ」の録音CD(福祉課)もあります。
 ■広告の内容については各掲載事業者へお問い合わせください。

今月の税金・年金等の納付期限 公平な負担でささえるまちづくり…住みよい七飯町

納付期限は… **4月30日(水)**です
 ●国民年金 …… 3月分
 納税相談は税務課収納係(窓口番号⑤)までお問い合わせください。
 ☎65-2515

人口のうごき 令和7年2月末現在 人口●27,136人(+4) 世帯数●14,055 世帯(+6) 男●12,566人(+12) 女●14,570人(-8)
 ()内は先月比 転入●75人(-5) 転出●43人(-5) 出生●11人(+3) 死亡●39人(-5)

